

ソフトウェア企業の財務分析（下）  
——独立系受託開発企業の業態への会計的アプローチ——

長 田 芙 悠 子

〈目 次〉	1. はじめに	
	2. ソフトウェア企業の規模と成長性	
	(1) ソフトウェア企業の売上高と従業員数の規模と増減	
	(2) ソフトウェア企業の営業利益率の範囲	
	(3) ソフトウェア企業の従業員の生産性	
	3. ソフトウェア企業の特徴	
	(1) ソフトウェア企業の研究開発費	
	(2) ソフトウェア企業のソフトウェア資産	
	(3) ソフトウェア企業の労務費	
	(3-1) 分析の前提	〔以上、上篇〕
	(3-2) 労務費の分析	〔以下、下篇〕
	(4) ソフトウェア企業の外注依存	
	(5) ソフトウェア企業の流動比率	
	(6) ソフトウェア企業の国際性	
	4. おわりに	
	参考文献	

(3) ソフトウェア企業の労務費

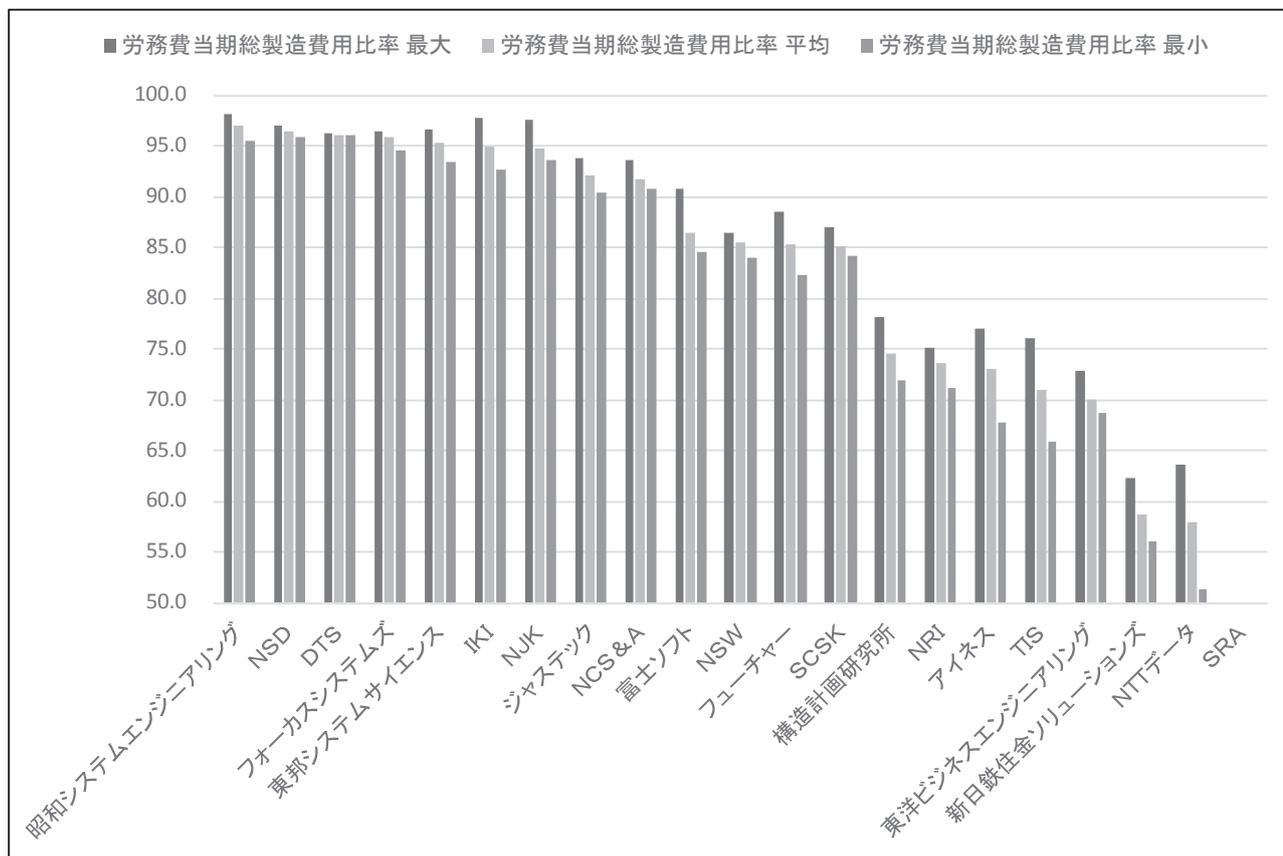
(3-2) 労務費の分析

労務費当期総製造費用比率は、平均で見ると、90%台が9社（45%）、80%台が4社（20%）、70%台が5社（25%）、60%台が0社（0%）、50%台が2社（10%）である。最大では、90%台が10社（50%）、80%台が3社（15%）、70%台が5社（25%）、60%台が2社（10%）、50%台が0社（0%）である。最小では、90%台が9社（45%）、80%台が4社（20%）、70%台が2社（10%）、60%台が3社（15%）、50%台が2社（10%）である。最大・最小の平均からの偏差はそれほど大きくない。70%台以上が、平均で18社（90%）、最大で18社（90%）、最小でも15社（75%）であり、圧倒的多数であり、90%以上が平均で9社（45%）、最大で10社（50%）、最小でも9社（45%）であり、過半近くを占めている。このことから、当期総製造費用において労務費が大半を占めていることは歴然としている。

逆に言えば、ソフトウェア開発は今日でも圧倒的に労働集約型の業務であり、前掲の(2)節でも確認したようにソフトウェア資産という資本集約的要素の貢献は乏しいので（土地・建物等他の固定資産が自社所有でも、あるいは賃借でも、特に差異はない）、労務費比率が90%台程度を占めるのがノーマルな業容であり、80%台さえ何か余分な費用を費消していると言うべきであり、まして70%台以下というのは相当異質な業容が混在していると言えるであろう。

個々の企業の業容に詳細に立ち入ることは本稿では差し控えるが、1社だけ例示的に取上げると、②NRI（労務費当期総製造費用比率平均73.6%）は、付表・開示している最後の2012年度の製造原価明細書（総合情報サービス売上原価）で見ると、費用構成は労務費23.4%、外注費51.8%、経費24.8%となっており、経費の内訳は1. システム運用経費（25,068百万円、11.1%）、2. 不動産関係費（11,950百万円、5.3%）、3. 減価償却費（11,501百万円、

図表10 ソフトウェア企業21社の労務費当期総製造費用比率（2008～2017年度の最大・平均・最小）



(出典：21社の『有価証券報告書』2008～2017年度（参考文献 URL）より数値抽出、比率算出・グラフ化）

5.1%)、4. その他 (7,332百万円、3.3%) となっている<sup>1</sup>。システム運用経費が多額であることから、受託開発以外にシステム運用サービス事業を行なっていることがわかる (NRI 環境で顧客のシステムを運用するサービス<sup>2</sup>)。不動産関係費は、その環境設置・運営に係る費用であろうか。また、多額の減価償却費を製造原価に算入している。これらが、労務費比率を低下させている要素である。

このようにソフトウェアの受託開発事業以外に、システム運用やパッケージ販売を行なっている場合は、材料費や機械・資材費や賃借料等の原価比率が高く、また減価償却費の大半を原価に算入しているケースが少なからず見受けられ、更に経費の「主な内訳」として表示していない経費 (内容不明) が小さくない比率を占めている場合があり、これらが相俟って労務費比率を押し下げていると言える。それらが混入していない場合、言い換えれば受託開発ソフトウェア企業の本来の業容としては、労務費比率は90%台、少なくとも80%台以上であり、圧倒的に労働集約型の事業であることが証示されている。

#### (4) ソフトウェア企業の外注依存

ソフトウェアの受託開発を主たる事業としているソフトウェア企業にとって、受注量に応じた、しかも個々の開発プロジェクトにおけるフェーズ毎に必要なスキルの要員を確保することは、最重要事項と言っても過言ではない。しかし、繁忙に備えて従業員を十分に確保しておくことは採算的にもできないから、大なり小なり外注に依存することになる。これが実際にどの程度の依存なのかを把握する。図表11は、2008～2017年度の10年度における外注依存率の最大・平均・最小を各社毎に並べて図示したものである。並び順は外注依存率平均の降順とし

た。単体財務諸表に付表されている売上原価明細書 (製造原価明細書) が情報源となるので、図表10の断り書きはこの度も当て嵌まる。外注依存率 (%) は、外注費 / ((社内) 労務費 + 外注費) × 100で算出したものである。

外注依存率は、平均で見ると、80%台が1社 (5%)、70%台が2社 (10%)、60%台が3社 (15%)、50%台が2社 (10%)、40%台が6社 (30%)、30%台が4社 (20%)、20%台が1社 (5%)、10%台が1社 (5%) である。最大では、80%台が1社 (5%)、70%台が4社 (20%)、60%台が2社 (10%)、50%台が7社 (35%)、40%台が5社 (25%)、30%台が0社 (0%)、20%台が1社 (5%)、10%台が0社 (0%) である。最小では、80%台が1社 (5%)、70%台が1社 (5%)、60%台が4社 (20%)、50%台が0社 (0%)、40%台が5社 (25%)、30%台が3社 (15%)、20%台が2社 (10%)、10%台が4社 (20%) である。

一見すると、非常にバラつきがある。最大・最小の平均からの偏差は小さくないが、相当の依存率と言える40%台以上で見ると、平均で14社 (70%)、最大で19社 (95%)、最小で11社 (55%) となる。最小でも過半以上の企業が相当の率で外注に依存していることになる<sup>3</sup>。偏差が小さくないのは、リーマン・ショックの影響による売上高 (受注量) の落込みに対し外注を切り、従業員の糊口を凌ぐようにして耐乏し、また売上高 (受注量) が増加した場合には外注依存を高め対処したからであると見做せる。但し、外注は単にバッファ的な性格を有しているのではなく<sup>4</sup>、主要な利益の源泉 (の1つ) でもある。圧倒的に労働集約型の受託開発事業にとって、受注価格と (広義の) 労務費の差異が営業利益の源泉であり、しかも特殊技能や非常に高スキルの外注要員を除けば (社内) 労務単価 > 外注単価であるから<sup>5</sup>、「外注差

1 NRI (2013) p.120

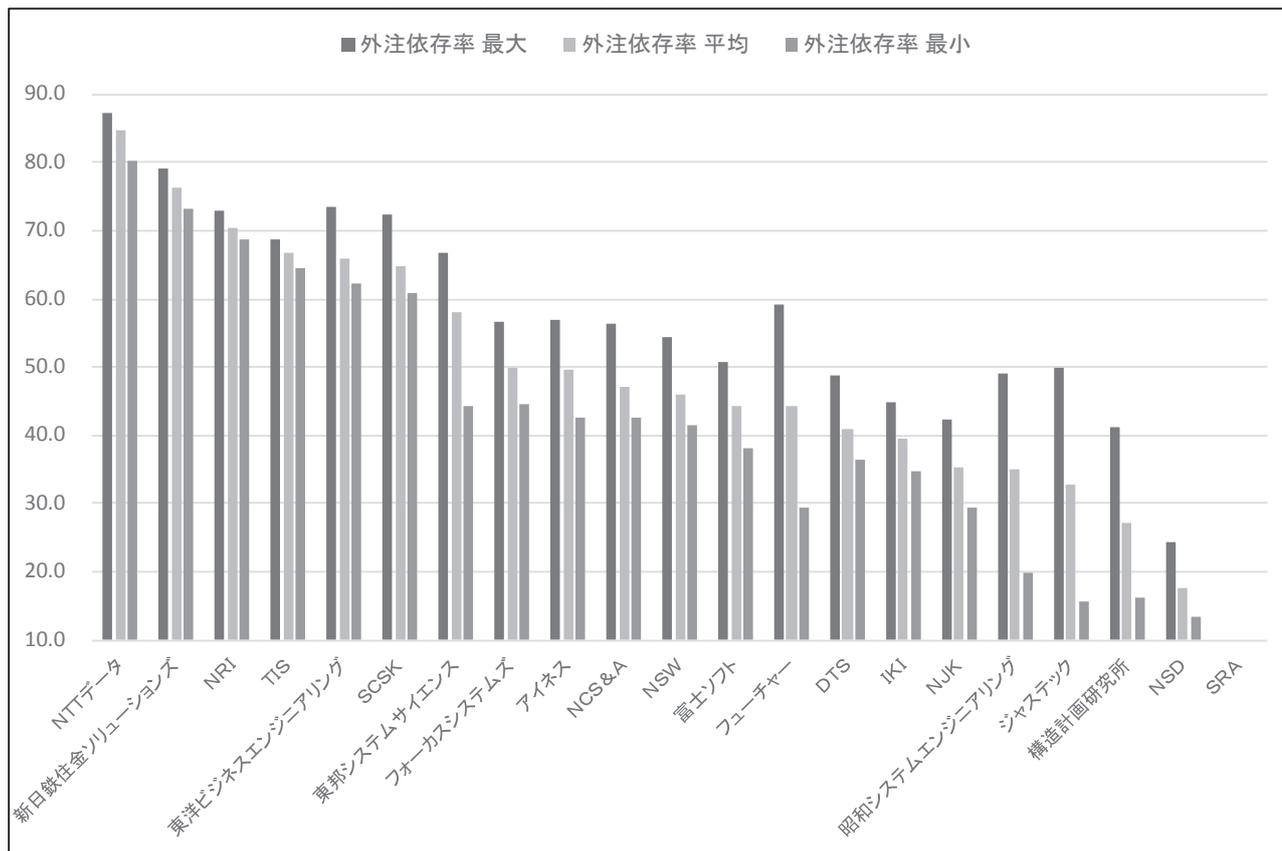
2 有価証券報告書の「業績等の概要」には、「データセンター事業については、最新鋭の技術により安全性・拡張性・環境性能をさらに向上した東京第一センターが完成し、当第3四半期にサービスを開始しました」、との記載がある (NRI (2013) p.10)。

3 JISA の調査では、外注依存率は調査項目になっていないが、売上高外注費率を取扱っており、10%未満50社 (14.7%)、10%以上20%未満60社 (17.6%)、20%以上30%未満63社 (18.5%)、30%以上40%未満75社 (22.1%)、40%以上50%未満25社 (7.4%)、50%以上23社 (6.8%)、その他/不明44社 (12.9%) であり、平均値 (加重平均) 31.95%、中央値25.32%であるが (JISA (2018) p.19)、中小企業を含め、相当程度外注に依存していることが業界貫通的であることがわかる。

4 「外注の必要性」は、主に、①要員不足 / 負荷変動への対応、②コスト的に有利 / 原価低減、③開発技術力の不足、④特定業務経験の不足、⑤正社員を増やせない (増やさない) ということであるが (高根 (2006) pp.62-64)、動機がそうであるとしても (いずれか1つとは限らない)、効果・効能として「原価低減」(利益獲得) に繋がる可能性が大きいのである。

5 後掲の JISA の報告書による人月単価参照。

図表11 ソフトウェア企業21社の外注依存率（2008～2017年度の最大・平均・最小）



（出典：21社の『有価証券報告書』2008～2017年度（参考文献 URL）より数値抽出、率算出・グラフ化）

益<sup>6</sup>が利益の有望且つ主要な源泉なのである。

但し、そうは言っても、外注依存率に小さくない差異があるように、各企業の外注政策は少なからず差異がある。また、要員調達には「ブランド力」が必要であり、外注差益を出すためにも比較的高い受注単価を必要とし、それを可能とするのは顧客へのブランド力であり、且つ二次請負以下にとっての元請としてのブランド力が欠かせない。更に、外注に依存しながら、プロジェクトの失敗による費用超過を避けるためには、プロジェクト管理能力が必要である。これらのことから、「中規模の上」以上の企業11社（SRAを除く）中10社が平均40%台以上の外注依存率であり、「中規模の下」企業9社中4社が平均40%台以上の外注依存率であることが了解でき

る。

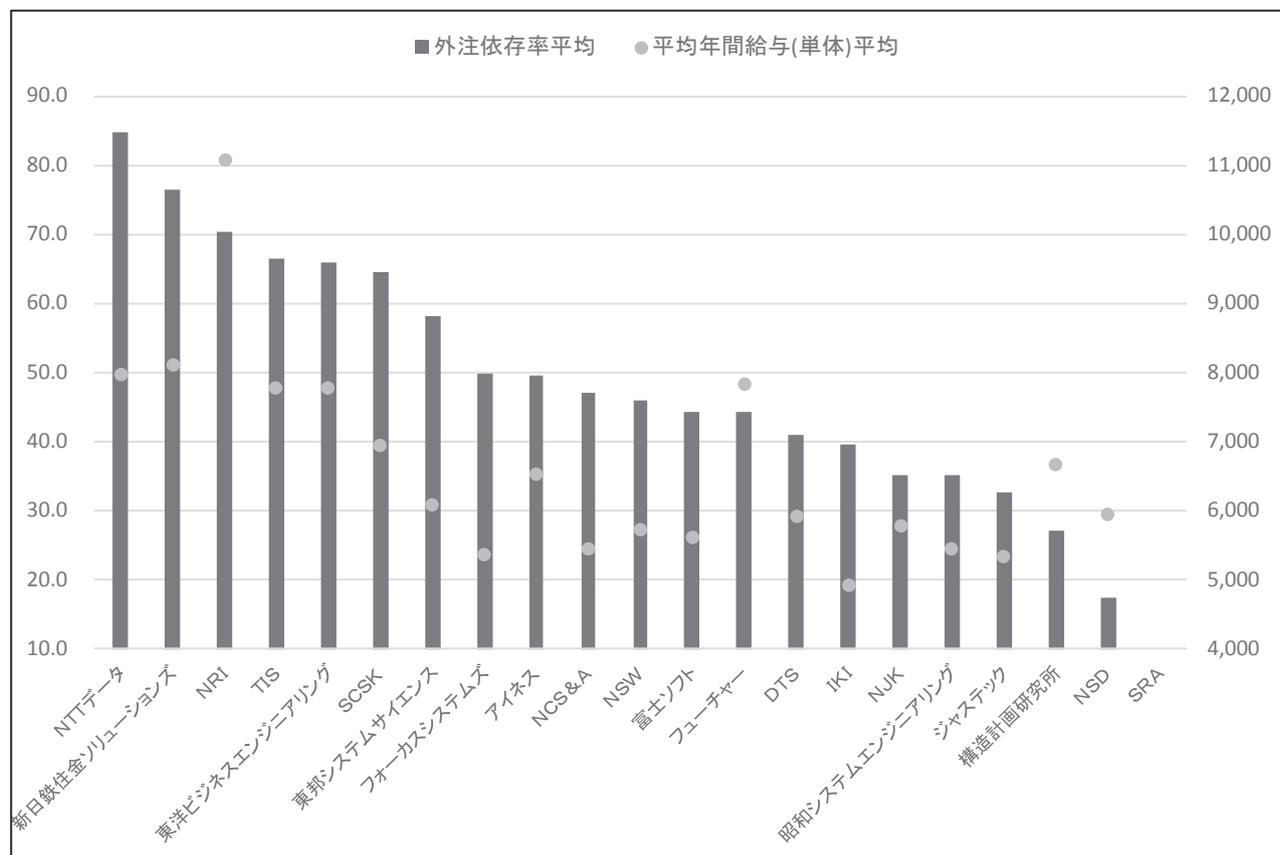
外注依存は、様々な理由によるが、その主要な動因（の1つ）を探ることにする。図表12は、2008～2017年度の10年度における外注依存率平均と従業員の平均年間給与（単体）の平均を各社毎に対比的に図示したものである。並び順は外注依存率平均の降順とした。従業員の給与に関する情報開示は親会社（提出会社）しか成されていないから、労務費等と同様の取扱いとなる。

平均年間給与（単体）の平均は、1,100万円台1社（5%）、800万円台1社（5%）、700万円台4社（20%）、600万円台4社（20%）、500万円台9社（45%）、400万円台1社（5%）である。平均年間給与（単体）は「賞与及び基準外賃金を含んでいる」<sup>7</sup>から、長時間残業が「常

6 外注差益は業界用語であるが、簡潔に人月単価ベースで説明すると、元請企業は顧客企業から人月単価100万円・100人月規模で受注した開発案件を、再委託先企業に人月単価80万円で80人月分（80%）再発注した場合、人月単価当り20万円、総額1,600万円が外注差益となるのである。

7 財務会計基準機構（2018）p.7

図表12 ソフトウェア企業21社の外注依存率と平均年間給与（2008～2017年度の平均）



（出典：21社の『有価証券報告書』2008～2017年度（参考文献 URL）より数値抽出、平均算出・グラフ化）

態」と言えるソフトウェア業界<sup>8</sup>における上場企業の残業代込みの給与としては、500万円台以下というのは非常な低賃金と言わなければならないし、600万円台でもなお低い。それらで70%を占めているということは、2社の比較的高賃金を除けば、相当に低い賃金水準と言える。開示されているのは親会社（提出会社）の情報であるから、企業グループ全体の賃金水準はそれ以下であることは間違いないだろう。広義の人件費は、給与以外に、

社会保険料会社負担・福利厚生費・退職給付債務等を含めたものになるから、もう少し高額にはなるが、「人件費差益」（受注価格－広義の人件費）がもう1つの主要な利益源泉であることが確認できる<sup>9</sup>。

外注依存の率（84.7～17.6%）と給与の金額（11,078～4,940千円）という単位も数値水準（幅）も異なるものに直接的な相関や並行関係を見ることは難しいかもしれないが、20社の数値的「関連」から大まかな傾向性を

8 JISAの調査では、ITエンジニア・年間所定外労働時間（残業、休日出勤等）は277時間（平均値）である（JISA（2018）p.27）。電算労（電算労コンピュータ関連労働組合）のアンケート結果（2017年）では、月間所定外労働時間は男（2007～2016年、H/月）24,25,26,27,28,24,29,28,26,23、女（男と同じ）17,17,18,18,20,17,18,23,28,19である（電算労（2017））。情報労連（情報産業労働組合連合会）のWebサイトには、「IT業界の長時間労働はなぜ起きる？働き方改革の最優先は健康管理にある」というページがある（情報労連（2018））。厚生労働省の「毎月勤労統計調査 平成28年分結果確報」によると、情報通信業の月間所定外労働時間は16.5時間であり、運輸業・郵便業の23.0時間に次いで多いのである（厚労省（2017））。いずれも、過労死で問題になる時間数に比べれば少ないように見えるかもしれないが、多人数の平均値であることを考えれば、どれほど長時間であるか十分に察せられる。

9 JISAの調査では、「賃金状況」として年収平均値25歳3,472,680円、30歳4,145,707円、35歳4,831,461円という集計値を掲示しているが、賞与は含めているが、通勤手当・残業手当は含まないので（JISA（2018）p.28）、平均年間給与（単体）とカバー範囲が異なり、単純に高低を比較することはできないが、給与（月間）〔所定内給与〕平均値が25歳227,822円、30歳266,334円、35歳309,401円であることから（同p.28）、相当低い給与であることは変わらない。

看取することは可能と言える。ややイレギュラーなのは、外注依存率に比して、平均年間給与（単体）が②NRIは飛びぬけて高く、⑫フューチャー・⑬構造計画研究所・⑨NSDが続いて高く、⑱フォーカスシステムズは低く、⑭IKIも低いことである。それ以外は、外注依存率の大小と平均年間給与（単体）の多少とが比例的に対応しているとまでは言えないが、変動の範囲内で緩やかに対応していると言えるのではないか。従業員の平均年間給与（単体）が高いほど外注依存率が高く、平均年間給与（単体）が低いほど外注に依存する比率が低いとまでは言えないが、平均年間給与（単体）の高低が外注依存の動因、それも主要動因の1つとは言えるのではないか。

JISA（情報サービス産業協会）の調査によれば、人月単価は、大凡50万円～100万円（4～5段階刻み）が大半を占め、ごく僅かだが最高150万円までに分散している<sup>10</sup>。有価証券報告書では突合できるだけの情報開示がなされていないので、確かなことは言明できないが、人月単価が50万円だと、フル稼働しても年間売上高が600万円（＝50万円×12ヵ月）にしかならないから、平均年間給与（単体）400万円台でも（広義の人件費では）人件費差益は覚束ないが、人月単価が80万円ならば、年間売上高が960万円（＝80万円×12ヵ月）になるので、平均年間給与（単体）600万円台までならば、多少の人件費差益は出るだろうし、人月単価が100万円ならば、年間売上高が1,200万円（＝100万円×12ヵ月）になるので、①NTT データや②NRI 以外ならば、人件費差益が十分に出るであろう、というような算定が可能である（但し、同じ企業でも一律の受注単価になるわけではなく、プロジェクト編成の工程や職位等による異なった受注単価の集積になることは言うまでもない）。

いずれにしても、人件費差益を得つつ、なおより低廉

で済む外注費により外注差益を得る、これが圧倒的に労働集約型のソフトウェア企業における営業利益の二大源泉であると言える。図表における外注依存率と平均年間給与（単体）の大まかな対応（符合）が有力に示唆している。

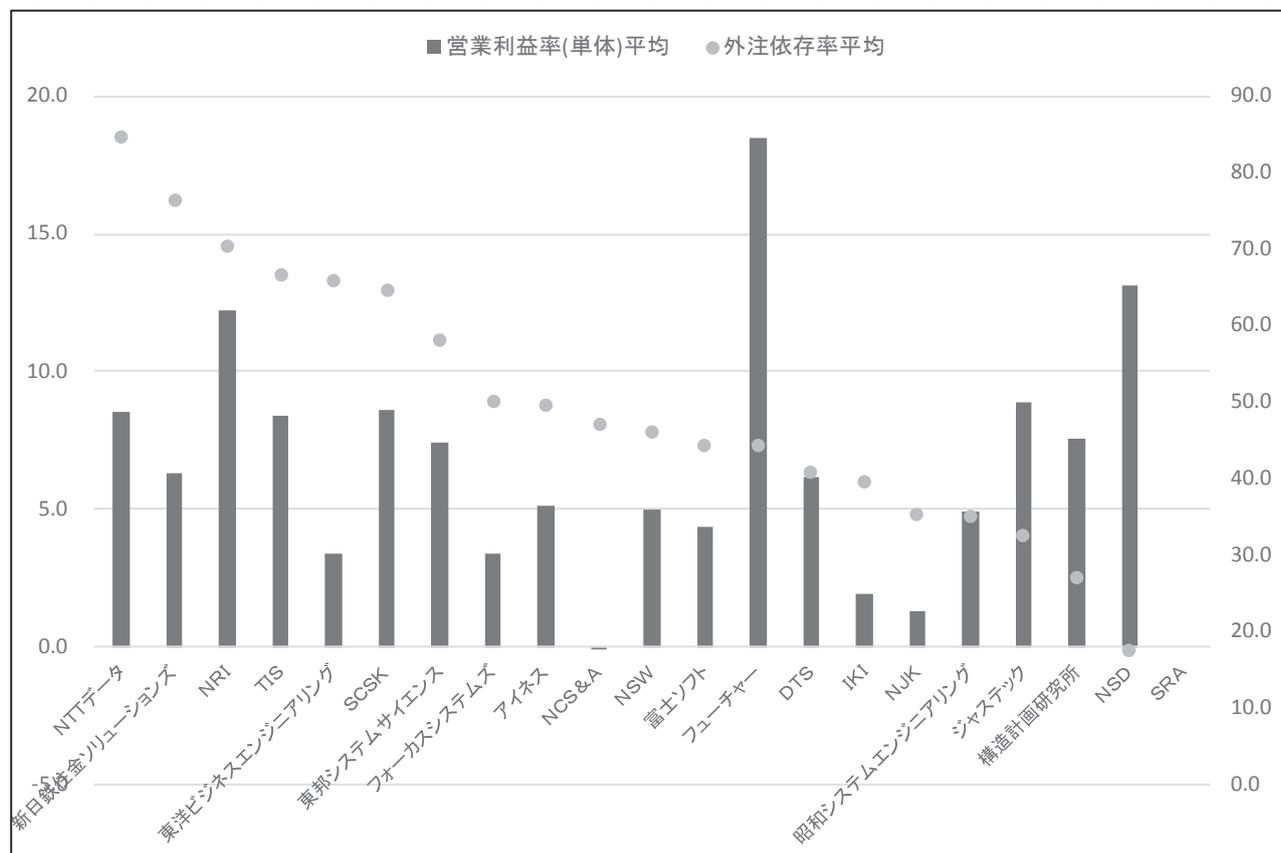
外注依存率と営業利益率との「関連」を見ることにする。その際、考慮しておかなければならないことがある。ソフトウェア企業（元請企業）は、開発計画（それに基づく請負契約）に比して、開発規模の増加、度々の仕様変更による工数の増加、それらによる品質の劣化や開発期間の延長等により開発費が増加した場合、顧客企業に対して受注価格の追加契約交渉を行なうが、管理責任が問題にされ、最悪の場合は追加額なし、概ね相当の減額をされ、満額となることはまずない<sup>11</sup>。ところが、他方、外注先企業に対しては、余程顕著な不具合がない限り、継続的な依存関係並びに財務体質が比較的弱いことをも配慮し、工数の増加に見合った追加外注費を支払うことが多い。これが元請企業のリスク負担と言える。そして、外注差益は目減りし、より悪い場合には損失となる（人件費差益に関しても同様である。また、以上のことは元請企業に限らず、より上位の受託企業とより下位の外注企業との間でも大凡当て嵌まることである）。従って、そうなる事態を回避することが、外注管理を包含したプロジェクト管理に課せられた経営的な最大のミッションと言えるのである。

図表13は、2008～2017年度の10年度における外注依存率平均と営業利益率（単体）平均を各社毎に対比的に図示したものである。並び順は外注依存率平均の降順とした。外注依存率と対比するので、労務費等と同様、単体の営業利益率を使用する。左軸目盛は営業利益率（単体）平均のもの（-5.0～20.0%）、右軸目盛は外注依存率平均

10 JISAの調査は、分野として1.アプリケーションシステム開発（エンタープライズ系）／2.通信・制御系関連システム（組み込み系）／3.ネットワーク関連サービス、工程別として①要求分析・企画／②設計／③開発（製造）／④試験／⑤運用移行（3.は①要求分析・企画／②設計・構築／③運用・管理・保守）、職位としてプロジェクトマネージャ／チームリーダー／メンバに分けて調査を行なっているが、結果は人月単価（万円）のプロット図が揭示されているだけで、金額表が掲載されていないので、精確な個々の人月単価額は抽出し得ないが、分野・工程・職位でも相当分散しており、多少の水準差は垣間見えるけれども（プロジェクトマネージャやチームリーダーの方がメンバより高い等）、いずれも本文で記した大まかな範囲では大差ないので、一括的に取上げた（JISA（2016）pp.10-14,20-24,30-32）。なお、JISAの前回調査では、少なくとも1.アプリケーションシステム開発（エンタープライズ系）に関しては、150万円ないしそれ以上の単価がもう少し多くプロットされており（JISA（2011）pp.9-13）、5年の間に単価の切下げが進行していることを看取できる。

11 これが、ソフトウェア開発訴訟になると、ソフトウェア企業側の管理義務違反と顧客企業側の協力義務違反という争点となり、いずれか一方が100%又は0%の過失となることは稀で、過失相殺で中間的な判決（あるいは和解）となることが多い（難波・中谷・松尾・尾城（2017）、松島・伊藤（2018）参照）。

図表13 ソフトウェア企業21社の営業利益率と外注依存率（2008～2017年度の平均）



（出典：21社の『有価証券報告書』2008～2017年度（参考文献 URL）より数値抽出、率算出・グラフ化）

のもの（0.0～90.0%）である。⑬ NCS & A の営業利益率（単体）平均は見づらいが、-0.1%（もう少し少数位を示すと -0.089%）である。⑨ NSD の外注依存率平均は17.6%である。

外注依存率平均と営業利益率（単体）平均は、比例的な並行関係というほどではないが、大まかに高低の並行性を示している。イレギュラーなのは、⑫フューチャーが営業利益率（単体）平均が顕著に高く、⑰ジャステック・⑱構造計画研究所・⑨NSD が同じく高いことである。逆に、①NTT データと⑤新日鉄住金ソリューションズは外注依存率平均が非常に高いのに、営業利益率（単体）平均がそれほど高くないことが目立つと言えようか。それら以外は少なからず凹凸はあるが、高低が並行的と一応は言って差し支えないのではないだろうか。そして、十分に並行的でないのは何故なのか、それが更なる追求の課題である。

外注依存率と営業利益率との「関連」をより精細に見

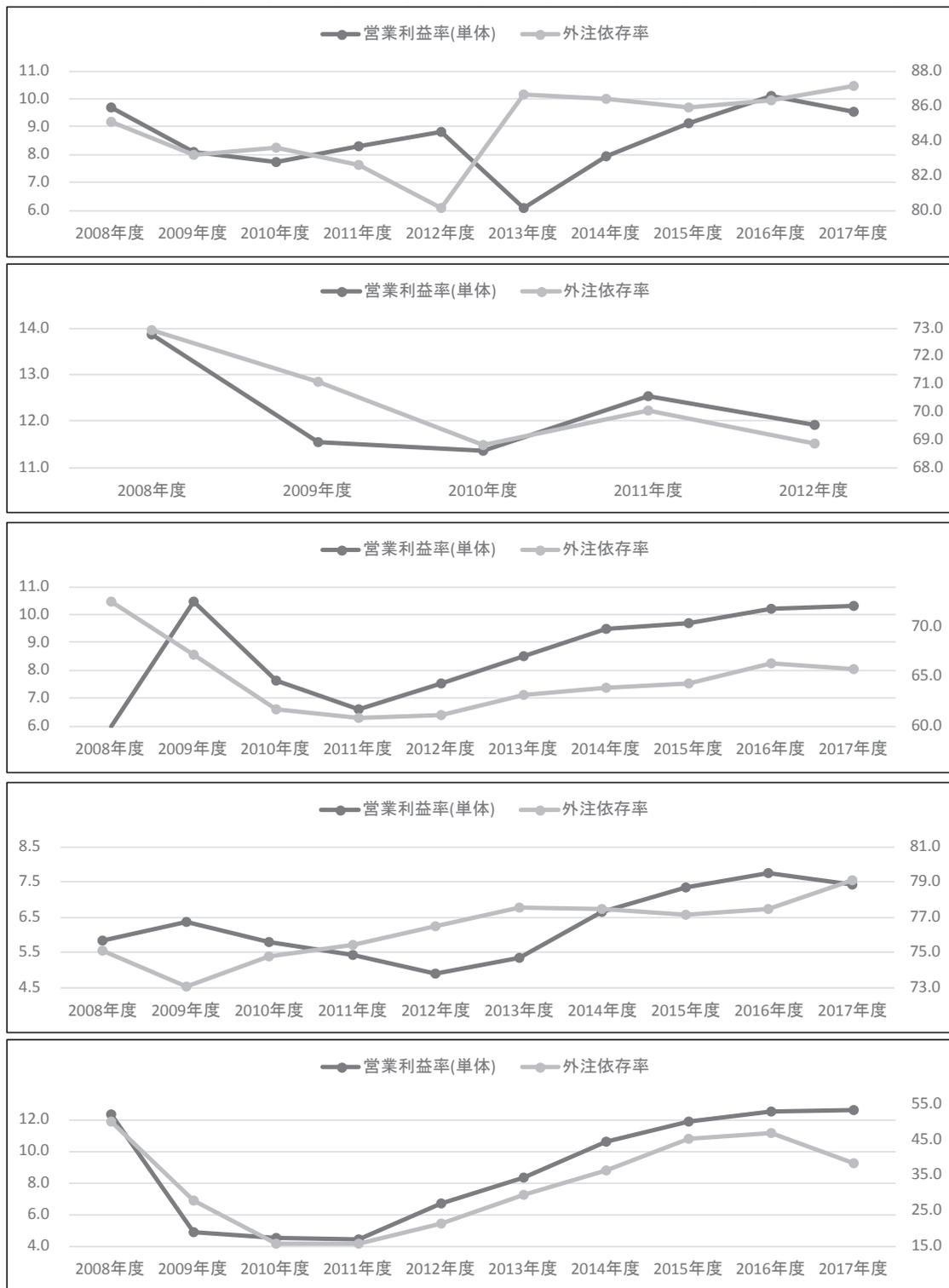
ることにする。図表14-1～14-5 は、2008～2017年度の10年度における外注依存率と営業利益率（単体）の推移（変動）を5社に関して対比的に図示したものである。情報の得られない⑩SRA を除き、20社全ての図表を掲示するのが望ましいが、紙幅の都合で図示は5社に留める。5社の選定は、④富士ソフトを除く売上高上位4社（外注依存率も非常に高い）と「関連性」を最も良く体现している1社（⑰ジャステック）とした。左軸目盛は営業利益率（単体）のもの、右軸目盛は外注依存率のものだが、目盛数値は各社に応じて変更している。

図表14-1の①NTT データは、外注依存率が最高率であり、営業利益率も高く、並行性がなくはないが、何度も交差しており（逆変動）、外注依存が適切に営業利益に帰結しているとは言い難い。

図表14-2の②NRI は、5年度の情報しか開示していないので、2013年度以降の動向はわからないが、外注依存率・営業利益率いずれも高率であり、2009年度の乖離

図表14 ソフトウェア企業5社の営業利益率と外注依存率の推移（2008～2017年度）

（上から、図表14-1：NTT データ、図表14-2：NRI、図表14-3：SCSK、図表14-4：新日鉄住金ソリューションズ、図表14-5：ジャステック、という順）



（出典：5社の『有価証券報告書』2008～2017年度（参考文献URL）より数値抽出、率算出・グラフ化）

を除きほぼ並行（連動）していると言える。

図表14-3の③SCSKは、外注依存率・営業利益率いずれも高いが（営業利益率平均は3.7%だが、2008年度が-33.5%のため、平均を大きく下げており、その年度を除く平均は7.9%である）、合併によりSCSKとなつてから（2011年度）はほぼ並行（連動）していると言える。

図表14-4の⑤新日鉄住金ソリューションズは、外注依存率が高率であり、営業利益率も高いが、何度も交差しており（逆変動）、外注依存が適切に営業利益に帰結しているとは言い難い。

図表14-5の⑦ジャステックは、外注依存率が18位と低率であり、営業利益率は高率であるが、売上高規模と併せ上記4社とは大きく異なる業容であるけれども、20社中最も良く見事に並行（連動）している。

図表14-6は、図示しなかった企業のうち、10年度の情報が完備している10社を、紙幅を節約するために、数値表で表示したものである。各社の上段が営業利益率（単体）、下段が外注依存率である。下線は、営業利益率（単体）と外注依存率が交差（逆変動）又は顕著に乖離して

いることを示す。

各社とも交差（下線）等の年度があり、営業利益率（単体）と外注依存率が十分整合的に並行（連動）してはいないけれども、交差（下線）等の発生頻度が1度であれば、大凡並行（連動）的と言うことはできるが、複数度となると、並行（連動）的とは言い難い。これらは何を意味しているのか。

そのように問うことで、愈々受託開発型ソフトウェア企業の核心に迫ることになる。外注に依存することで営業利益の主要な源泉である外注差益を獲得する可能性を有しながら、外注管理の巧拙により、更にはより包括的なソフトウェア開発のプロジェクト管理の巧拙により、外注差益の実現が大きく左右されているのである。外注依存率が高ければ、それだけ外注差益を得られるはずであるが、図表13で見られるように、必ずしもそうはなっていない。図表14-1～14-6が、その様相を精細に図表示している。

②NRI・③SCSK（2011年度以降）は、外注依存率・営業利益率（単体）とも高く、外注管理・プロジェクト管理が安定していると言える。⑩東邦システムサイエン

図表14-6 ソフトウェア企業10社の営業利益率と外注依存率の推移（2008～2017年度）

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
富士ソフト	1.9	<u>0.8</u>	<u>2.7</u>	4.0	5.8	6.2	<u>5.9</u>	<u>5.8</u>	<u>5.5</u>	5.2
	44.9	<u>40.0</u>	<u>38.0</u>	38.2	42.4	44.9	<u>47.0</u>	<u>48.6</u>	<u>48.4</u>	50.6
アイネス	4.3	4.8	6.1	7.2	<u>6.1</u>	<u>5.0</u>	<u>4.3</u>	5.2	<u>5.5</u>	<u>2.7</u>
	47.1	45.3	42.7	45.3	<u>45.6</u>	<u>49.9</u>	<u>55.3</u>	56.9	<u>54.3</u>	<u>54.8</u>
NSW	2.7	<u>0.3</u>	<u>3.1</u>	3.9	4.2	5.1	6.4	7.1	8.0	9.1
	54.4	<u>43.3</u>	<u>41.5</u>	42.4	45.0	44.2	45.2	47.0	47.4	50.0
NCS&A	<u>-2.6</u>	<u>0.8</u>	-0.3	-2.2	<u>1.8</u>	1.7	-1.1	0.6	0.3	0.1
	<u>56.4</u>	<u>50.3</u>	46.7	42.5	<u>44.2</u>	45.5	43.2	48.1	46.9	47.0
IKI	3.4	<u>-0.2</u>	<u>0.9</u>	0.9	<u>1.3</u>	<u>0.9</u>	<u>3.1</u>	<u>2.1</u>	<u>3.4</u>	<u>3.9</u>
	42.6	<u>36.7</u>	<u>34.8</u>	35.4	<u>35.8</u>	<u>38.8</u>	41.6	<u>44.9</u>	<u>43.3</u>	<u>41.9</u>
東洋ビジネスエンジニアリング	1.9	2.1	2.0	<u>2.6</u>	<u>3.1</u>	3.7	<u>3.1</u>	<u>4.0</u>	5.1	6.1
	73.4	66.7	64.5	<u>67.2</u>	<u>62.3</u>	66.0	<u>64.6</u>	<u>63.3</u>	65.3	65.0
フォーカスシステムズ	<u>0.5</u>	<u>1.1</u>	<u>1.6</u>	-0.4	3.6	6.3	6.2	<u>5.8</u>	<u>4.2</u>	5.3
	<u>51.3</u>	<u>45.8</u>	<u>44.9</u>	44.5	45.7	49.7	51.5	<u>54.2</u>	<u>55.6</u>	56.8
構造計画研究所	11.0	7.0	5.2	<u>3.4</u>	<u>8.0</u>	6.3	9.0	8.0	9.2	8.4
	41.1	36.8	25.8	<u>17.3</u>	<u>16.2</u>	18.2	31.0	30.2	29.1	26.2
東邦システムサイエンス	11.3	<u>4.7</u>	<u>0.3</u>	<u>5.5</u>	7.7	<u>8.4</u>	<u>9.2</u>	10.1	9.6	<u>7.5</u>
	56.0	<u>44.3</u>	<u>51.9</u>	<u>51.6</u>	54.6	<u>58.5</u>	<u>65.3</u>	66.9	66.1	<u>66.0</u>
昭和システムエンジニアリング	4.6	2.2	2.4	3.8	4.0	6.0	6.0	<u>6.0</u>	<u>6.9</u>	<u>7.5</u>
	29.0	19.9	23.4	28.9	33.7	41.8	43.4	<u>49.0</u>	<u>41.0</u>	<u>41.0</u>

（出典：10社の『有価証券報告書』2008～2017年度（参考文献URL）より数値抽出、率算出・表化）

スは、外注依存率が比較的高く、営業利益率（単体）も高いが、外注管理・プロジェクト管理が不安定である。⑱フォーカスシステムズは、⑳東邦システムサイエンスに比して、外注依存率がやや低く、営業利益率（単体）が一層低いのは、外注管理・プロジェクト管理がより不安定だからである。

①NTT データは、外注依存率が最高位であり、営業利益率（単体）も決して低くはないが、②NRI に遠く及ばないのは、外注管理・プロジェクト管理が低劣であるからである。⑤新日鉄住金ソリューションズも、ほぼ同様だが、外注依存率・営業利益率（単体）が一層低い。

⑥TIS に関しては、情報が不完備なので、確かなことは言えない。⑯東洋ビジネスエンジニアリングに関しても、外注依存率が何故これほど高率なのか、それにもかかわらず営業利益率（単体）が何故これほど低率なのか、外注管理・プロジェクト管理が脆弱であることは間違いないが、それだけではない何かを内在させていると思えるが、財務分析では確かめることができない。

外注依存率の比較的高い企業に關説し、それ以外の企業に関しては逐一の指摘を省略するが、外注差益を外注管理・プロジェクト管理の低劣さにより逸失していることは間違いないと言える。受託開発型ソフトウェア企業は、どれほど規模が大きかろうが、業績は個々の開発プロジェクトの集積であり、開発プロジェクトの成否に大きく左右される。開発プロジェクトがうまくいかず、費用超過が生じた場合、全面的に顧客企業が負担する場合から、全面的にソフトウェア企業が負担する場合までの大きな振幅があり、多くはその中間でソフトウェア企業も部分的に費用負担させられるのである<sup>12</sup>。元請企業から第何次かの再委託先企業まで、連鎖的に負担をすることになる（但し、より下方ほど派遣の性格が強くとつ負担能力が乏しいから、満額の追加支払を受ける可能性が高い）。これにより、外注差益が減少するかないしは逆ざ

やとなるのである。外注依存率と営業利益率（単体）の「関連」が明白になったと言える。

#### (5) ソフトウェア企業の流動比率

図表15によると、流動比率は、2008～2017年度の10年度平均では、100%未満が1社、100%台6社（前半台3社、後半台3社）、200%台が5社、300%台が3社、400%台が3社、500%台が2社、600%台が1社である。10年度間の変動としては、10年度平均の%台を相当外れている場合を取上げれば、近年年度上昇傾向にあるのは③SCSK、④富士ソフト、⑦DTS、⑪NSW、⑬NCS & A、⑱フォーカスシステムズ、⑳東邦システムサイエンスの7社であり、近年年度低下傾向にあるのは⑧アイネス、⑨NSD、⑩SRA の3社であり、⑮NJK は中間年度が非常に高率であった。⑲構造計画研究所は、他の20社と異なり、唯一100%未満と非常に低率である。

流動比率の一般的な数値としては、例えば中小企業庁の「平成28年中小企業実態基本調査」によると、全産業の流動比率は、平成25年度152.94%、平成26年度163.53%、平成27年度163.88%であり<sup>13</sup>、20年ほど前になるが、経済産業省の「商工業実態基本調査 平成10年度」によると、製造企業の流動比率は、中小企業125.5%、大企業131.4%である<sup>14</sup>。これらから、120～130%程度ないし200%程度であれば、経営の「安全性」は大凡確保されると言えるだろう。

ソフトウェア企業は、(2) 節で確認した通り、固定資産を実質的には殆ど必要としない業態であり、資産として必要なのは流動資産に限られると言っても過言ではない。特に現金及び預金を必要とする。何故か。従業員の給与等は、賞与を除き、毎月支払が発生する。外注費は、毎月ないし隔月又は四半期毎の支払が大半であり、資金力の乏しい下位の再委託先へは毎月支払となる。それに対して、開発請負契約の場合、工事完成基準はもとより、

12 『日経コンピュータ』の調査によれば、顧客企業側の「コスト超過プロジェクトで講じた対策」は、第1位が「ユーザー企業のプロジェクト予算を増額した」(62.7%)であり(顧客企業が主として負担したということであろう)、第2位が「ユーザー企業がベンダーと交渉して追加費用を削減した」(17.5%)であり(ソフトウェア企業にも負担させた)、第3位が「開発するシステムの規模を縮小した」(15.1%)であり(それにより超過しないようにしたか、もしくは超過分を軽減したのでであろう)、第4位が「ベンダーの体制を見直した」(14.0%)であり(ソフトウェア企業の負担でメンバーチェンジ等をさせたのでであろう)、第5位が「ユーザー企業が社内の開発体制を見直した」(11.8%)であり、第6位が「特に対策を取らなかった」(11.5%)であり(負担はどうしたのであるか)、第7位が「ベンダーを変更した」(1.6%)である(それまでのソフトウェア企業の費用負担を補填したのであるか)(西村・斉藤・田中(2018) p.33)。

13 中小企業庁(2017) p.9

14 経済産業省(2007)第3章中小企業の財務状況3. 中小企業の流動比率 p.1

図表15 ソフトウェア企業21社の流動比率（2008～2017年度）

社名	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	平均
NTTデータ	140.2	131.7	149.0	154.2	151.3	147.2	161.0	156.9	107.3	133.0	143.2
NRI	175.0	205.0	260.6	254.8	160.1	260.7	263.7	228.5	265.3	191.1	226.5
SCSK	119.1	147.3	122.9	152.8	130.5	144.9	139.0	152.4	148.1	271.0	152.8
富士ソフト	81.4	105.4	104.4	121.5	128.8	130.2	144.8	199.7	179.8	184.9	138.1
新日鉄住金ソリューションズ	268.0	250.9	259.2	249.8	263.2	272.7	228.7	242.8	256.6	247.5	253.9
TIS	171.6	164.6	175.7	171.5	151.8	197.2	180.8	182.1	193.4	207.4	179.6
DT S	271.3	240.9	253.9	272.9	294.0	315.4	294.6	333.7	375.0	372.5	302.4
アイネス	525.4	607.2	618.2	563.5	378.0	352.4	295.4	388.3	342.2	366.8	443.7
NSD	562.9	744.5	930.5	680.8	677.4	864.0	549.8	559.7	568.1	465.7	660.3
SRA	270.0	255.2	265.7	250.9	261.5	265.5	276.1	249.3	198.6	193.6	248.6
NSW	123.3	135.5	152.6	164.0	174.2	198.9	232.5	262.4	291.7	287.4	202.3
フューチャー	194.1	332.3	324.0	387.6	355.6	290.6	287.3	348.2	429.8	345.8	329.5
NC S & A	259.0	298.9	289.8	248.1	262.6	272.5	381.4	390.8	422.6	419.8	324.6
IKI	237.0	331.2	325.7	289.6	304.1	274.2	293.2	274.0	313.8	295.8	293.8
NJK	390.8	367.8	450.5	720.5	633.5	718.1	479.9	443.1			525.5
東洋ビジネスエンジニアリング	124.4	111.4	113.4	126.4	154.4	143.5	146.2	149.1	148.7	128.5	134.6
ジャステック	330.6	520.5	630.6	623.4	512.6	526.7	405.9	337.6	526.7	525.7	494.0
フォーカスシステムズ	148.9	140.7	145.9	138.1	147.5	156.7	166.5	186.9	208.1	223.6	166.3
構造計画研究所	80.7	80.4	85.4	75.5	73.8	67.2	56.2	68.9	95.1	84.4	76.8
東邦システムサイエンス	413.4	590.0	428.1	345.4	406.8	430.0	397.4	472.5	614.3	610.8	470.9
昭和システムエンジニアリング	524.3	690.2	642.2	592.0	605.4	510.9	415.1	447.1	501.4	548.9	547.7

（出典：21社の『有価証券報告書』2008～2017年度（参考文献 URL）より数値抽出、比率算出・表化）

工事進行基準を採用している場合でも検収・入金はフェーズ毎等であり、大凡四半期ないし半期毎、大規模開発あるいは官公庁発注の場合は年度末等一期毎となる。外注企業に対し、元請あるいは上位の委託企業は、一種の金融機能を果たすことが必要である。こうした支出先行のタイム・ギャップにより資金をショートさせないために、流動資産、特に現金及び預金を運転資金として如何に調達するかが重要なのである。

このことから見ると、高い流動比率であることが望まれるのであり、大半の企業は十分充足していると言えるが、注目に値するのは上位企業の①NTTデータ、③SCSK、④富士ソフト、⑥TISが100%台前半ないし後半と、21社の中では比較的低率であり、それが営業利益率がそれほど高率でないことと相関的なことである。流動比率が高率であっても、営業利益率が低率の企業はあるが（流動比率が営業利益率を保証するものではない）、逆に流動比率が低率であるが、営業利益率が高率という

企業は相当少ないと言える。流動比率が低いということは、運転資金のための借入れを必要とする可能性が高く、その金利負担が営業利益率を押し下げることになるからである。唯一の例外と言えるのは、流動比率が非常に低率の⑩構造計画研究所が営業利益率が比較的高率（7.5%）であるくらいである。

#### (6) ソフトウェア企業の国際性

有価証券報告書のセグメント情報（直近年度）により、ソフトウェア企業各社の国際性、輸出産業としての実態を確認する。①NTTデータは、地域に関する情報として、日本の売上高1,209,990百万円（57.2%）、日本以外（北米、欧州、その他）の売上高907,176百万円（42.8%）を挙示している<sup>15</sup>。日本以外の売上高が40%を超えており、輸出が相当の割合を占めていることがわかる。

ところが、①NTTデータを除くと、②NRIでさえ、地域ごとの情報で、「本邦の外部顧客への売上高が連結

15 NTTデータ（2018）pp.93,95

売上高の90%を超えるため、記載を省略しています<sup>16</sup>と記しているように、日本以外の売上高は10%未満である（具体的な数値は「省略」されているので不明）。③ SCSK ～⑳東邦システムサイエンスの18社も、全く同旨の記載をしている<sup>17</sup>。㉑昭和システムエンジニアリングは、「すべて本邦の外部顧客への売上のため、記載を省略しております<sup>18</sup>と記し、日本以外の売上高が0%であることを明記している。③ SCSK ～⑳東邦システムサイエンスが、慣例的な記載に倣っているだけで、実は㉑昭和システムエンジニアリングと同様に0%なのか、あるいは0%超10%未満なのかは記載が「省略」されているので定かでないが、いずれにせよ微々たる割合であろう。

資源小国のわが国の産業・企業は、輸出を牽引できなければ、主導的な産業・企業たり得ないが、① NTT デ

ータを除く20社の輸出実績からすれば、今後ともそれが大きく変化しなければ、到底主導的な産業・企業たり得ないことは明白である。

#### 4. おわりに

これまで、ソフトウェア企業の財務分析を、規模と成長性並びに特性を把握するために様々な指標により行ってきた。一般的な革新的イメージと異なり、種々の問題を抱えているソフトウェア企業の様相が明らかになった。

成長産業と言われながら、リーマン・ショック前後のピークから① NTT データを除く20社が軒並み売上高を減少させ、しかもそのうちの8社は2017年度に到ってもなお十分に回復し得ていない。2008～2017年度を通じて、

図表16 ソフトウェア企業21社の各種指標一覧（2008～2017年度平均）

	売上高推移		売上高平均	従業員数平均	平均増減率			営業利益率平均	従業員1人当たり売上高平均	売上高構成比率		労務費当期総製造費用比率	外注依存率	平均年間給与	外注管理・プロジェクト管理(営業利益率と外注依存率の関連)
	ピーク超え	ピーク超え年度			売上高	従業員数	大小			売上原価	販管費				
NTTデータ	○	2009	1,431,723,300	69,817	+	+	<	6.5	22,591	75.6	17.9	57.9	84.7	7,979	管理不十分
NRI	○	2012	381,507,200	8,580	+	+	<	13.0	46,055	70.0	17.0	73.6	70.3	11,078	2012年度迄管理良好
SCSK	×		296,515,500	12,340	+	-	>	3.7	24,091	78.9	17.4	85.1	64.6	6,946	2010年度～管理良好
富士ソフト	○	2017	146,613,980	11,399	+	+	≒	4.6	12,844	76.6	18.8	86.5	44.3	5,607	管理不十分
新日鉄住金ソリューションズ	○	2012	188,859,900	5,254	+	+	≒	7.6	35,720	80.4	11.9	58.6	76.3	8,117	管理不十分
TIS	○	2013	352,998,900	19,375	+	+	≒	5.9	18,343	81.1	13.0	70.9	66.6	7,786	不明
DTS	○	2013	67,377,112	4,376	+	+	>	6.9	15,409	83.5	9.6	96.1	40.9	5,927	管理不十分
アイネス	×		36,566,100	1,718	-	-	≒	5.7	21,330	79.8	14.5	73.0	49.7	6,528	管理不十分
NSD	○	2015	42,909,448	3,619	+	-	>	12.6	11,985	79.1	8.3	96.4	17.6	5,958	2013年度迄管理良好
SRA	×		36,396,600	1,542	-	-	≒	8.4	23,789	81.0	10.6				不明
NSW	×		28,197,208	1,993	+	+	≒	5.0	14,127	83.7	11.3	85.5	46.1	5,735	2011年度～管理良好
フューチャー	○	2013	29,080,482	1,421	+	+	<	11.6	20,392	62.7	25.8	85.3	44.3	7,830	管理不十分
NCS&A	×		17,142,216	1,312	-	+	<	0.0	13,070	78.6	21.4	91.7	47.1	5,446	管理不十分
IKI	×		16,249,540	1,377	-	-	≒	1.7	11,867	84.5	13.8	94.9	39.6	4,940	管理不十分
NJK	×		10,803,447	775	-	-	<	2.7	13,938	75.4	21.9	94.8	35.3	5,776	管理不十分
東洋ビジネスエンジニアリング	×		12,408,438	527	+	+	<	3.5	23,612	72.5	23.9	70.1	65.8	7,785	管理不十分
ジャステック	○	2016	12,180,278	1,084	+	+	≒	7.0	11,185	78.1	14.9	92.0	32.6	5,345	管理良好
フォーカスシステムズ	○	2013	14,276,967	956	+	+	>	3.3	14,811	87.7	9.0	95.9	50.0	5,360	管理不十分
構造計画研究所	○	2017	10,121,614	557	+	+	≒	7.5	18,184	58.5	33.9	74.6	27.2	6,668	管理良好
東邦システムサイエンス	○	2011	10,142,891	529	+	+	>	7.4	19,202	82.5	10.0	95.3	58.1	6,092	管理不十分
昭和システムエンジニアリング	○	2013	5,021,138	387	+	+	>	4.9	12,910	87.1	8.0	97.1	35.1	5,460	2015年度迄管理良好

（出典：21社の『有価証券報告書』2008～2017年度（参考文献URL）より数値抽出、率等算出・補記・表化）

16 NRI (2018) p.112

17 SCSK (2018) p.101、富士ソフト (2018) p.68、新日鉄住金ソリューションズ (2018) p.82、TIS (2018) p.88、DTS (2018) p.78、アイネス (2018) p.54、NSD (2018) p.65、SRA (2018) p.75、NSW (2018) p.63、フューチャー (2018) p.69、NCS & A (2018) p.66、IKI (2018) p.45、NJK (2016) p.65、東洋ビジネスエンジニアリング (2018) p.51、ジャステック (2018) p.97、フォーカスシステムズ (2018) p.62、構造計画研究所 (2017) p.65、東邦システムサイエンス (2018) p.48

18 昭和システムエンジニアリング (2018) p.49

売上高増減率平均がマイナスであるのが5社、従業員数増減率平均がマイナスであるのが6社、両方マイナスなのが4社であることも、成長性に翳りが見られると言わなければならない。また、売上高増減率平均<従業員数増減率平均の6社は、余剰人員を抱えている可能性が示唆される。

10年度の営業利益率平均を見ると、10%以上が3社、5%以上10%未満が10社、5%未満が8社であり、必ずしも営業利益率が低いとは言えないが、売上高が多いほど営業利益率が高いわけではないし、上場企業でありながら10年度平均が0.0%や1.7%という非常に低率の企業があり、営業利益率という指標による優劣で大きな較差がある。

従業員1人当たり売上高を従業員の生産性の指標とするならば、やはり売上高の大小と並行的ではなく、売上高では桁違いに大きい①NTTデータが中程度であり、売上高で上位の④富士ソフトが18位と非常に低いように、売上高並びに従業員数の規模増加が業容の劣化を齎している場合が散見された。

売上高構成比率を見ると、売上原価率が低いことが必ずしも高営業利益率に帰結せず（その場合、販管費率が相当高率である場合が少なくない）、売上原価と販管費の計上の仕方が各社で相当異なっていると見做さなければならぬことが確認できた。

ソフトウェア企業の研究開発費売上高比率は軒並み低率であり（1.7~0.0%）、ソフトウェア資産総資産比率も3社を除き低率であり、それらの事業貢献度は乏しいことが判明した。相も変わらず長時間残業が「常態」の大海戦術的な・圧倒的に労働集約型の産業であり、単体ベースの財務情報から（外注費を加えた）労務費当期総製造費用比率（平均）を見ると、20社中、90%台9社、80%台4社、70%台5社であることから、それが十分に確認できた。しかも、外注依存率（平均）を見ると、80%台1社、70%台2社、60%台3社、50%台2社、40%台6社であり、7割の企業が相当に外注に依存していることが判明した。外注依存率が高い企業は開発プロジェクトの管理を行なっているだけで（顧客窓口対応等含む）、開発実務は実質的に行なっていないと見做して差し支えない（70%~80%台となると、ほぼ「丸投げ」に近い）。数社を除けば、従業員の給与も低いし非常に低く（長時間の残業代と賞与を含めた平均年間給与（平

均）が400~500万円台というのは低賃金と言うしかないだろう）、人件費差益と外注差益が営業利益の二大源泉であることを如実に示している。

それにも関わらず、外注依存率と営業利益率（単体）がほぼ連動（並行）している企業は限られており、ソフトウェア企業にとって枢要の外注管理並びにより包括的なプロジェクト管理が低劣であり、組織能力が脆弱な企業が少なくないことを、開示された財務情報の分析から導出し得た（ソフトウェア業界の「5社体制」の一翼を担うNTTデータを含めて）。

流動比率は、外注企業に対する金融機能等の必要性から、特に現金及び預金の確保を求められており、200%以上の企業が14社あり、ソフトウェア企業の特性に適合的であることが確認できた。

国際性という点では、①NTTデータを除き、輸出は微々たるものであり、国内閉鎖的な事業しか行なっていないことが確認できた。

自ら技術革新・経営革新を駆動できない、わが国の受託開発型ソフトウェア企業は、主としてアメリカ（あるいはオープンソース諸財団）発のイノベーションに追随し、経済動向や社会的ニーズによる需要が増加すれば、売上高の増加は受動的に享受することができ、それに伴い従業員数を合わせた企業規模の増大は果たせるだろうが、引続き外注に多く依存し、そして営業利益率の高位安定化は外注管理並びにより包括的なプロジェクト管理の成功率を高めなければ達成することはできない。今もなおソフトウェア開発プロジェクトのプロジェクト管理の確度向上こそ、ソフトウェア企業が最も注力すべき課題であることに変わりない。

なお、21社個々の企業の概括的評価を殊更に行なっていないが（本稿の企図ではないので）、行論並びに図表16等から導出することは可能である。但し、本格的な企業分析（評価）を行なうには有価証券報告書以外の非財務情報等の収集を必要とし、別途の考究となる。また、本稿は専ら受託開発型企業を対象としたが、ソフトウェア産業の全体像を捕捉するには、パッケージ開発型企業と同様の分析を必要とするが、やはり別途の課題である。更に、ソフトウェア専門ではないので、有価証券報告書等の財務分析では限界があるが（1社は非上場でもある）、「5社体制」の残り4社（日本IBM、日立製作所、富士通、NEC）を捕捉し得て、全体像は完結する。

そうした意味で分析は未だ途上ではあるが、ソフトウェア産業・企業の主要な範囲を占める受託開発型企業の財務情報による分析としては可能な限り行なうことができたので、一先ず筆を擱くことにする。

#### 参考文献

- ・ IPA (2018), 『「組み込みソフトウェアに関する動向調査」調査報告書』 (<https://www.ipa.go.jp/files/000065314.pdf>,2019/01/04,8:17検索)
- ・ 大和田尚孝 (2009), 『システム統合の「正攻法」 世界最大のプロジェクト三菱東京 UFJ 銀行「Day2」に学ぶ』 日経 BP 社
- ・ 長田美悠子 (2016), 『ソフトウェア・ライフサイクル会計——ソフトウェア会計の体系的研究——』 明治大学
- ・ Kurzweil, Ray (2005), *The Singularity is Near: When Humans Transcend Biology* (レイ・カーツワイル (2007)、井上健監訳、『ポスト・ヒューマン誕生 コンピュータが人類の知性を超えるとき』 NHK 出版)
- ・ 企業会計審議会 (1998,2008), 「研究開発費等に係る会計基準の設定に関する意見書」「研究開発費等に係る会計基準」企業会計審議会、企業会計基準委員会
- ・ 久手堅憲之 (2008), 『日本のソフトウェア産業がいつまでもダメな理由』 技術評論社
- ・ 経済産業省 (2007), 『商工業実態基本調査 平成10年度』 (<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/syokozi/result-2/h2c5kgaj.html>,2018/12/20,23:53検索)
- ・ 経済産業省 (2015), 「IT 産業における下請の現状・課題について」 ([http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/shojo/johokeizai/it\\_jinzai\\_wg/pdf/002\\_07\\_00.pdf#search=%27IT%E7%94%A3%E6%A5%AD%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%91%E3%82%8B%E4%B8%8B%E8%AB%8B%E3%81%AE%E7%8F%BE%E7%8A%B6%E3%83%BB%E8%AA%B2%E9%A1%8C%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6%27](http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/shojo/johokeizai/it_jinzai_wg/pdf/002_07_00.pdf#search=%27IT%E7%94%A3%E6%A5%AD%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%91%E3%82%8B%E4%B8%8B%E8%AB%8B%E3%81%AE%E7%8F%BE%E7%8A%B6%E3%83%BB%E8%AA%B2%E9%A1%8C%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6%27),2019/01/04,12:18検索)
- ・ 経済産業省 (2016), 『平成28年企業活動基本調査確報 -平成27年度実績-』 経済産業省 (<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kikatu/result-2/h28kakuho.html>,2018/08/09,21:14検索)
- ・ 経済産業省 (2018), 「平成29年情報通信業基本調査（平成28年度実績） 統計表 第5章 情報サービス業」 経済産業省 (<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200357&tstat=000001113515&cycle=0&second=1&second2=1&tcclval=0>,2018/08/02,23:17検索)
- ・ 厚生労働省 (2017), 「毎月勤労統計調査 平成28年分結果確報」 (<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/monthly/28/28r/28r.html>,2019/01/04,23:40検索)
- ・ 斎藤康毅 (2016), 『ゼロから作る Deep Learning Python で学ぶディープ・ラーニングの理論と実装』 オライリー・ジャパン
- ・ 財務会計基準機構 (2018), 『有価証券報告書の開示に関する事項—「一体的開示をより行いやすくするための環境整備に向けた対応について」を踏まえた取組—』 ([https://www.asb.or.jp/jp/wp-content/uploads/kaiji\\_20180330.pdf#search=%27%E6%9C%89%E4%BE%A1%E8%A8%BC%E5%88%B8%E5%A0%B1%E5%91%8A%E6%9B%B8+%E8%A8%98%E8%BC%89%E8%A6%81%E9%A0%98%27](https://www.asb.or.jp/jp/wp-content/uploads/kaiji_20180330.pdf#search=%27%E6%9C%89%E4%BE%A1%E8%A8%BC%E5%88%B8%E5%A0%B1%E5%91%8A%E6%9B%B8+%E8%A8%98%E8%BC%89%E8%A6%81%E9%A0%98%27),2018/09/08,09:00検索)
- ・ JISA (2011), 『平成22年度 情報サービス産業 取引及び価格に関する調査』 JISA (情報サービス産業協会)
- ・ JISA (2016), 『平成27年度 情報サービス産業 取引及び価格に関する調査』 JISA (情報サービス産業協会)
- ・ JISA (2018), 『2017年版 情報サービス産業 基本統計調査』 JISA
- ・ JUAS (2014), 『2014年版「ユーザー企業 ソフトウェアメトリックス調査2014」報告書』 JUAS (日本情報システム・ユーザー協会)
- ・ 情報労連 (2018), 「IT 業界の長時間労働はなぜ起きる？働き方改革の最優先は健康管理にある」 (<http://ictj-report.joho.or.jp/1703/sp03.html>,2019/01/04,23:31検索)
- ・ 関下稔・中川涼司編著 (2004), 『IT の国際政治経済学——交錯する先進国・途上国関係——』 晃洋書房
- ・ 総務省 (2013), 「日本標準産業分類（平成25年10月改定）（平成26年4月1日施行） 大分類 G - 情報通信業説明及び内容例示」 総務省 ([http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000290726.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000290726.pdf),2018/08/02,16:20検索)

- ・総務省（2017）,『平成29年 科学技術研究調査 結果の概要』総務省  
([http://www.stat.go.jp/data/kagaku/kekka/kekkgai/pdf/29ke\\_gai.pdf](http://www.stat.go.jp/data/kagaku/kekka/kekkgai/pdf/29ke_gai.pdf),2018/08/09,21:01検索)
- ・ソフトウェア産業研究会（2005）,『ソフトウェアビジネスの競争力』中央経済社
- ・高根宏士（2006）,『ITプロジェクトにおけるソフトウェア外注管理』ソフト・リサーチ・センター
- ・田中克己（2008）,『IT産業再生の針路 破壊的イノベーションの時代へ』日経BP社
- ・中小企業庁（2017）,「平成28年中小企業実態基本調査速報（要旨）（平成27年度決算実績）」(<http://www.meti.go.jp/press/2016/03/20170331009/20170331009-1.pdf#search=%27%E6%B5%81%E5%8B%95%E6%AF%94%E7%8E%87+%E8%AA%BF%E6%9F%BB%27>,2018/12/20,23:23検索)。
- ・電算労（2017）,「アンケート結果（2017年）」(<http://www.union-net.or.jp/densanro/enq/2017/anq2.html>,2019/01/04,23:25検索)
- ・難波修一・中谷浩一・松尾剛行・尾城亮輔（2017）,『裁判例から考えるシステム開発紛争の法律実務』商事法務
- ・西村崇・斉藤壮司・田中淳（2018）,「半数が「失敗」1700プロジェクトを納期・コスト・満足度の3軸で独自調査」『日経コンピュータ』2018年3月1日号、pp.26-47、日経BP社
- ・松島淳也・伊藤雅浩（2018）,『新版 システム開発紛争ハンドブック 発注から運用までの実務対応』第一法規  
＜21社有価証券報告書（2006～2017年度）URL（参照ページ）＞

N T Tデータ(2007),『有価証券報告書』( <a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2007/yuho07_all.pdf">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2007/yuho07_all.pdf</a> , 2018/07/06, 18:05検索)	45
N T Tデータ(2008),『有価証券報告書』( <a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2008/yuho2008_all.pdf">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2008/yuho2008_all.pdf</a> , 2018/07/06, 18:03検索)	7, 12, 43, 44, 45, 60
N T Tデータ(2009),『有価証券報告書』( <a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2009/yuho2009_all.pdf">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2009/yuho2009_all.pdf</a> , 2018/07/06, 18:01検索)	6, 9, 10, 43, 44, 45, 62, 91, 93
N T Tデータ(2010),『有価証券報告書』( <a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2010/yuho2010_all.pdf">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2010/yuho2010_all.pdf</a> , 2018/07/06, 18:00検索)	6, 9, 10, 46, 47, 48, 66, 97, 99
N T Tデータ(2011),『有価証券報告書』( <a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2011/yuho2011_all.pdf">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2011/yuho2011_all.pdf</a> , 2018/07/06, 17:59検索)	6, 10, 49, 50, 51, 70, 106, 110
N T Tデータ(2012),『有価証券報告書』( <a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2012/yuho2012_all.pdf">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2012/yuho2012_all.pdf</a> , 2018/07/06, 17:57検索)	5, 9, 39, 40, 41, 51, 83, 85
N T Tデータ(2013),『有価証券報告書』( <a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2013/yuho2013_all.pdf">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2013/yuho2013_all.pdf</a> , 2018/07/06, 17:55検索)	5, 10, 41, 42, 43, 52, 84, 86
N T Tデータ(2014),『有価証券報告書』( <a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2014/yuho2014_all.pdf">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2014/yuho2014_all.pdf</a> , 2018/07/06, 17:54検索)	6, 11, 43, 44, 45, 54, 84, 85
N T Tデータ(2015),『有価証券報告書』( <a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2015/yuho2015_all.pdf">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2015/yuho2015_all.pdf</a> , 2018/07/06, 17:52検索)	7, 12, 47, 48, 49, 58, 90, 91
N T Tデータ(2016),『有価証券報告書』( <a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2016/yuho2016_all.pdf">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2016/yuho2016_all.pdf</a> , 2016/08/07, 15:07検索)	6, 11, 55, 56, 57, 69, 102, 103
N T Tデータ(2017),『有価証券報告書』( <a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2017/yuho2017_all.pdf">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2017/yuho2017_all.pdf</a> , 2018/07/06, 17:50検索)	6, 11, 55, 56, 57, 67, 103, 104
N T Tデータ(2018),『有価証券報告書』( <a href="http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2018/yuho2018_all.pdf">http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/ir/library/tool/asr/pdf/2018/yuho2018_all.pdf</a> , 2018/07/06, 17:48検索)	3, 4, 5, 10, 57, 58, 59, 68, 103, 104

N R I (2007),『有価証券報告書』( <a href="https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/0703yuuhou.pdf">https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/0703yuuhou.pdf</a> , 2018/07/06, 22:38検索)	69
N R I (2008),『有価証券報告書』( <a href="https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/0803yuuhou.pdf">https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/0803yuuhou.pdf</a> , 2018/07/06, 22:36検索)	8, 68, 69, 70, 73, 80
N R I (2009),『有価証券報告書』( <a href="https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/0903yuuhou.pdf">https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/0903yuuhou.pdf</a> , 2018/07/06, 22:35検索)	7, 61, 62, 63, 66, 69, 73, 105, 107
N R I (2010),『有価証券報告書』( <a href="https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1003yuuhou.pdf">https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1003yuuhou.pdf</a> , 2018/07/06, 22:33検索)	7, 59, 60, 61, 70, 71, 98, 100
N R I (2011),『有価証券報告書』( <a href="https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1103yuuhou.pdf">https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1103yuuhou.pdf</a> , 2018/07/06, 22:32検索)	6, 64, 65, 66, 76, 77, 108, 110
N R I (2012),『有価証券報告書』( <a href="https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1203yuuhou.pdf">https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1203yuuhou.pdf</a> , 2018/07/06, 22:31検索)	6, 69, 70, 71, 80, 81, 111, 113
N R I (2013),『有価証券報告書』( <a href="https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1303yuuhou.pdf">https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1303yuuhou.pdf</a> , 2018/07/06, 22:29検索)	5, 74, 75, 76, 81, 84, 118, 120
N R I (2014),『有価証券報告書』( <a href="https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1403yuuhou.pdf">https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1403yuuhou.pdf</a> , 2018/07/06, 22:27検索)	9, 68, 69, 70, 75, 80, 115
N R I (2015),『有価証券報告書』( <a href="https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1503yuuhou.pdf">https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1503yuuhou.pdf</a> , 2018/07/06, 22:25検索)	9, 72, 73, 74, 80, 84, 123
N R I (2016),『有価証券報告書』( <a href="https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1603yuuhou.pdf">https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1603yuuhou.pdf</a> , 2016/08/07, 15:38検索)	8, 75, 76, 77, 83, 88, 128
N R I (2017),『有価証券報告書』( <a href="https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1703yuuhou.pdf">https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1703yuuhou.pdf</a> , 2018/07/06, 22:24検索)	8, 77, 78, 79, 85, 90, 131
N R I (2018),『有価証券報告書』( <a href="https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1803yuuhou.pdf">https://www.nri.com/jp/ir/financial/pdf/1803yuuhou.pdf</a> , 2018/07/06, 22:22検索)	3, 4, 6, 69, 70, 71, 76, 82, 122

ソフトウェア企業の財務分析（下）

住商情報システム(2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20070627/0070GC9J.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20070627/0070GC9J.pdf</a> , 2016/08/27, 16:45検索)	59
住商情報システム(2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scs/yuho200803_teiseizumi.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scs/yuho200803_teiseizumi.pdf</a> , 2018/07/06, 23:50検索)	12, 55, 56, 57, 63, 70, 97, 98
住商情報システム(2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scs/yuho200903.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scs/yuho200903.pdf</a> , 2018/07/06, 23:48検索)	13, 60, 61, 62, 75, 108, 109
住商情報システム(2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scs/yuho201003.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scs/yuho201003.pdf</a> , 2018/07/06, 23:47検索)	11, 69, 70, 71, 76, 85, 120, 121
住商情報システム(2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110628/S0008PNI.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110628/S0008PNI.pdf</a> , 2016/08/22, 15:32検索)	10, 75, 76, 77, 84, 92, 133, 134
C S K (2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20070628/0070GEI8.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20070628/0070GEI8.pdf</a> , 2016/08/27, 16:49検索)	79
C S K (2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/ck/20080701.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/ck/20080701.pdf</a> , 2018/07/06, 23:46検索)	12, 70, 71, 72, 77, 78, 88, 133
C S K (2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/ck/20090629.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/ck/20090629.pdf</a> , 2018/07/06, 23:45検索)	12, 72, 73, 75, 83, 94, 137
C S K (2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/ck/20100628.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/ck/20100628.pdf</a> , 2018/07/06, 23:44検索)	12, 101, 102, 103, 111, 113, 125, 168
C S K (2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110629/S0008ROP.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110629/S0008ROP.pdf</a> , 2016/08/22, 15:37検索)	13, 101, 102, 103, 110, 120, 169, 171
S C S K (2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201203.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201203.pdf</a> , 2018/07/06, 23:42検索)	14, 15, 108, 109, 110, 118, 119, 126, 174, 176
S C S K (2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201303_4Q.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201303_4Q.pdf</a> , 2018/07/06, 23:41検索)	12, 83, 84, 85, 103, 104, 113, 158, 160
S C S K (2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201403_4Q.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201403_4Q.pdf</a> , 2018/07/06, 23:40検索)	12, 83, 84, 85, 90, 97, 144, 146
S C S K (2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201503_4Q.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201503_4Q.pdf</a> , 2018/07/06, 23:38検索)	12, 83, 84, 85, 91, 99, 139, 141
S C S K (2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201603_4Q.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201603_4Q.pdf</a> , 2016/08/04, 20:13検索)	10, 72, 73, 74, 80, 87, 129, 130
S C S K (2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201703_4Q.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201703_4Q.pdf</a> , 2018/07/06, 23:37検索)	10, 70, 71, 72, 78, 85, 123, 130
S C S K (2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201803_4Q.pdf">https://www.scsk.jp/ir/library/valuable/pdf/scsk/yuho201803_4Q.pdf</a> , 2018/07/06, 23:36検索)	4, 10, 78, 80, 86, 88, 73, 112, 113

富士ソフト(2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/37yuuka.pdf">http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/37yuuka.pdf</a> , 2016/08/22, 21:59検索)	40
富士ソフト(2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/38yuuka.pdf">http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/38yuuka.pdf</a> , 2016/08/22, 21:57検索)	8, 54, 55, 56, 61, 62, 68, 94, 96-97
富士ソフト(2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/39yuuka.pdf">http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/39yuuka.pdf</a> , 2016/08/22, 21:55検索)	7, 53, 54, 55, 61, 62, 68, 98, 100-104
富士ソフト(2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/40yuuka.pdf">http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/40yuuka.pdf</a> , 2016/08/22, 21:52検索)	8, 55, 59, 60, 66, 76, 113, 115-117
富士ソフト(2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110628/S0008N0J.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110628/S0008N0J.pdf</a> , 2016/08/22, 15:43検索)	1, 57, 58, 59, 66, 77, 118, 129-123
富士ソフト(2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/42yuuka.pdf">http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/42yuuka.pdf</a> , 2016/08/22, 21:47検索)	1, 57, 58, 59, 66-77, 72, 102, 104
富士ソフト(2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/43yuuka.pdf">http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/43yuuka.pdf</a> , 2016/08/22, 21:44検索)	1, 60, 61, 62, 69-70, 76, 109, 110
富士ソフト(2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/44yuuka.pdf">http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/44yuuka.pdf</a> , 2016/08/22, 21:39検索)	1, 56, 57, 58, 69-68, 71, 100, 102
富士ソフト(2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/45yuuka.pdf">http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/45yuuka.pdf</a> , 2016/08/22, 21:37検索)	2, 55, 56, 57, 64, 69, 96, 97
富士ソフト(2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/46yuuka.pdf">http://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/46yuuka.pdf</a> , 2016/08/04, 21:30検索)	7, 52, 53, 54, 61, 67, 91, 92
富士ソフト(2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/47yuuka.pdf">https://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/47yuuka.pdf</a> , 2018/07/06, 23:57検索)	7, 52, 53, 54, 61, 67, 92, 93
富士ソフト(2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/48yuuka.pdf">https://www.fsi.co.jp/ir/library/docs/securities_report/48yuuka.pdf</a> , 2018/07/06, 23:55検索)	4, 7, 36, 37, 38, 45, 49, 73, 74

新日鉄ソリューションズ(2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/20070621_yuukashoken.pdf">https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/20070621_yuukashoken.pdf</a> , 2018/07/07, 21:23検索)	47
新日鉄ソリューションズ(2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/20080623_yuukashoken.pdf">https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/20080623_yuukashoken.pdf</a> , 2018/07/07, 21:22検索)	15, 49, 50, 56, 59, 63, 83, 86
新日鉄ソリューションズ(2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/200803_yuho.pdf">https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/200803_yuho.pdf</a> , 2018/07/07, 21:21検索)	4, 46, 47, 48, 54, 55, 63, 88, 89
新日鉄ソリューションズ(2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201003_yuho.pdf">https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201003_yuho.pdf</a> , 2018/07/07, 21:17検索)	14, 47, 48, 49, 55, 56, 64, 92, 93
新日鉄ソリューションズ(2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201103_yuho.pdf">https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201103_yuho.pdf</a> , 2018/07/07, 21:16検索)	14, 48, 49, 50, 56, 57, 64, 93, 94
新日鉄ソリューションズ(2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201203_yuho.pdf">https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201203_yuho.pdf</a> , 2018/07/07, 21:15検索)	14, 48, 49, 50, 55, 56, 61, 96, 91
新日鉄住金ソリューションズ(2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201303_yuho.pdf">https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201303_yuho.pdf</a> , 2018/07/07, 21:14検索)	16, 51, 52, 53, 56, 65, 91, 92
新日鉄住金ソリューションズ(2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201403_yuho.pdf">https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201403_yuho.pdf</a> , 2018/07/07, 21:13検索)	15, 49, 50, 51, 55, 62, 90, 91
新日鉄住金ソリューションズ(2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201503_yuho.pdf">https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201503_yuho.pdf</a> , 2018/07/07, 21:10検索)	15, 48, 49, 50, 57, 60, 83, 84
新日鉄住金ソリューションズ(2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201603_yuho.pdf">http://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201603_yuho.pdf</a> , 2016/08/07, 16:01検索)	15, 49, 50, 51, 57, 63, 87, 88
新日鉄住金ソリューションズ(2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201703_yuho.pdf">https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201703_yuho.pdf</a> , 2018/07/07, 21:07検索)	15, 48, 49, 50, 56, 57, 61, 87, 88
新日鉄住金ソリューションズ(2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201803_yuho.pdf">https://www.nssol.nssmc.com/ir/pdf/201803_yuho.pdf</a> , 2018/07/07, 21:05検索)	4, 15, 49, 50, 51, 57, 58, 63, 89, 90

T I S (2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20070627/0070GDJ3.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20070627/0070GDJ3.pdf</a> , 2018/07/10, 21:12検索)	40
T I S (2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20080627/S0000R99.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20080627/S0000R99.pdf</a> , 2018/07/10, 21:08検索)	9, 38, 39, 40, 45, 53
T I S (2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2103_4.pdf">https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2103_4.pdf</a> , 2018/07/10, 20:58検索)	9, 43, 44, 45, 58
T I S (2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2203_4.pdf">https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2203_4.pdf</a> , 2018/07/10, 20:56検索)	8, 41, 42, 43, 58
T I S (2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2303_4.pdf">https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2303_4.pdf</a> , 2018/07/10, 20:54検索)	8, 41, 42, 43, 61
T I S (2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2403_4.pdf">https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2403_4.pdf</a> , 2018/07/10, 20:52検索)	9, 42, 43, 44, 56
T I S (2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2503_4.pdf">https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2503_4.pdf</a> , 2018/07/10, 20:50検索)	9, 39, 40, 41, 54
T I S (2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2603_4.pdf">https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2603_4.pdf</a> , 2018/07/10, 20:48検索)	9, 38, 39, 40, 52
T I S (2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2703_4.pdf">https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2703_4.pdf</a> , 2018/07/10, 20:47検索)	8, 40, 41, 42, 54
T I S (2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2803_4.pdf">https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2803_4.pdf</a> , 2018/07/10, 20:43検索)	8, 41, 42, 43, 55
T I S (2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2903_4.pdf">https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_2903_4.pdf</a> , 2018/07/10, 20:41検索)	8, 47, 48, 49, 54, 60, 96, 97
T I S (2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_3003_4.pdf">https://www.tis.co.jp/documents/jp/ir/finance/securities_report/report_3003_4.pdf</a> , 2018/07/10, 20:39検索)	3, 8, 50, 51, 52, 57, 64, 96, 97

D T S (2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.dts.co.jp/upload/pdf/yuuka_35_070625.pdf">http://www.dts.co.jp/upload/pdf/yuuka_35_070625.pdf</a> , 2018/07/07, 21:49検索)	40
D T S (2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.dts.co.jp/upload/pdf/20_3_secu_rep.pdf">http://www.dts.co.jp/upload/pdf/20_3_secu_rep.pdf</a> , 2018/07/07, 21:47検索)	7, 38, 39, 40, 45, 52, 72, 74
D T S (2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.dts.co.jp/upload/pdf/21_secu.pdf">http://www.dts.co.jp/upload/pdf/21_secu.pdf</a> , 2018/07/07, 21:46検索)	7, 37, 38, 39, 44, 51, 73, 75
D T S (2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.dts.co.jp/upload/pdf/22_secu.pdf">http://www.dts.co.jp/upload/pdf/22_secu.pdf</a> , 2018/07/07, 21:45検索)	7, 37, 38, 39, 43, 50, 77, 79
D T S (2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110627/S0008MRT.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110627/S0008MRT.pdf</a> , 2016/08/22, 15:46検索)	7, 34, 35, 36, 42, 50, 83, 86
D T S (2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.dts.co.jp/upload/pdf/24_secu.pdf">http://www.dts.co.jp/upload/pdf/24_secu.pdf</a> , 2018/07/07, 21:44検索)	7, 32, 33, 34, 40, 44, 69, 71
D T S (2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.dts.co.jp/upload/pdf/25_secu.pdf">http://www.dts.co.jp/upload/pdf/25_secu.pdf</a> , 2018/07/07, 21:43検索)	7, 33, 34, 35, 40, 44, 68, 69
D T S (2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.dts.co.jp/upload/pdf/26_secu.pdf">http://www.dts.co.jp/upload/pdf/26_secu.pdf</a> , 2018/07/07, 21:42検索)	7, 34, 35, 36, 41, 46, 73, 74
D T S (2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.dts.co.jp/upload/pdf/27_secu.pdf">http://www.dts.co.jp/upload/pdf/27_secu.pdf</a> , 2018/07/07, 21:42検索)	8, 37, 38, 39, 44, 48, 76
D T S (2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.dts.co.jp/upload/pdf/28_secu.pdf">http://www.dts.co.jp/upload/pdf/28_secu.pdf</a> , 2016/08/05, 21:25検索)	7, 40, 41, 42, 47, 51, 78
D T S (2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.dts.co.jp/upload/pdf/29_secu.pdf">http://www.dts.co.jp/upload/pdf/29_secu.pdf</a> , 2018/07/07, 21:41検索)	7, 44, 45, 46, 51, 55, 82
D T S (2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.dts.co.jp/upload/pdf/30_secu.pdf">http://www.dts.co.jp/upload/pdf/30_secu.pdf</a> , 2018/07/07, 21:40検索)	4, 7, 45, 46, 47, 52, 57, 84

アイネス(2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20070626/0070GDGE.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20070626/0070GDGE.pdf</a> , 2018/07/07, 22:27検索)	56
アイネス(2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20080625/S000005L.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20080625/S000005L.pdf</a> , 2018/07/07, 22:26検索)	8, 54, 55, 56, 62, 66, 86, 88
アイネス(2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20090624/S0003EEX.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20090624/S0003EEX.pdf</a> , 2018/07/07, 22:25検索)	8, 56, 57, 58, 64, 69, 89, 91
アイネス(2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20100625/S00062MU.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20100625/S00062MU.pdf</a> , 2018/07/07, 22:24検索)	6, 7, 59, 56, 67, 62, 67, 87, 89
アイネス(2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110624/S0008J1V.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110624/S0008J1V.pdf</a> , 2016/08/22, 15:54検索)	6, 7, 59, 51, 52, 58, 63, 85, 87
アイネス(2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20120622/S000B3K0.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20120622/S000B3K0.pdf</a> , 2018/07/07, 22:22検索)	6, 7, 47, 48, 49, 55, 59, 77, 79
アイネス(2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20130625/S000DOC7.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20130625/S000DOC7.pdf</a> , 2018/07/07, 22:21検索)	6, 7, 45, 46, 47, 53, 55, 75, 77
アイネス(2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2073276">http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2073276</a> , 2018/07/07, 22:19検索)	6, 40, 41, 42, 48, 51, 70, 71
アイネス(2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2239184">http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2239184</a> , 2018/07/07, 22:17検索)	6, 33, 34, 35, 41, 44, 64, 65
アイネス(2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.ines.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=uopTzH3Dgi8%3d&amp;tabid=169&amp;mid=629">http://www.ines.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=uopTzH3Dgi8%3d&amp;tabid=169&amp;mid=629</a> , 2016/08/06, 17:02検索)	6, 34, 35, 36, 42, 45, 63, 64
アイネス(2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2527070">http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2527070</a> , 2018/07/07, 22:16検索)	6, 32, 33, 34, 40, 42, 56, 58
アイネス(2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2687451">http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2687451</a> , 2018/07/07, 22:15検索)	4, 6, 33, 34, 35, 40, 43, 59, 60

N S D (2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/38/y00.pdf">https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/38/y00.pdf</a> , 2018/07/07, 22:09検索)	39
N S D (2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/39/y00.pdf">https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/39/y00.pdf</a> , 2018/07/07, 22:08検索)	6, 34, 35, 37, 44, 50, 74, 76
N S D (2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/40/y00.pdf">https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/40/y00.pdf</a> , 2018/07/07, 22:07検索)	7, 34, 35, 36, 42, 48, 71, 73
N S D (2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/41/y00.pdf">https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/41/y00.pdf</a> , 2018/07/07, 22:06検索)	6, 35, 36, 37, 43, 49, 74, 76
N S D (2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110628/S0008JZM.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110628/S0008JZM.pdf</a> , 2016/08/22, 15:50検索)	6, 39, 40, 41, 48, 57, 82, 84
N S D (2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/43/y00.pdf">https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/43/y00.pdf</a> , 2018/07/07, 22:05検索)	6, 40, 41, 42, 50, 54, 73, 75
N S D (2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/44/y00.pdf">https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/44/y00.pdf</a> , 2018/07/07, 22:04検索)	6, 42, 43, 44, 52, 57, 78, 80
N S D (2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/45/y00.pdf">https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/45/y00.pdf</a> , 2018/07/07, 22:03検索)	6, 41, 42, 43, 50, 54, 79, 81
N S D (2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/46/y00.pdf">https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/46/y00.pdf</a> , 2018/07/07, 22:02検索)	6, 34, 35, 36, 43, 47, 72
N S D (2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/47/y00.pdf">https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/47/y00.pdf</a> , 2016/08/04, 20:55検索)	6, 35, 36, 37, 44, 48, 71
N S D (2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/48/4Q/y00.pdf">https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/48/4Q/y00.pdf</a> , 2018/07/07, 22:01検索)	6, 36, 37, 38, 43, 46, 67
N S D (2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/49/4Q/y00.pdf">https://www.nsd.co.jp/ir/yuho/49/4Q/y00.pdf</a> , 2018/07/07, 22:00検索)	3, 6, 35, 36, 37, 43, 47, 70

ソフトウェア企業の財務分析（下）

S R A (2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho200703.pdf">http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho200703.pdf</a> , 2016/07/12, 18:19検索)	40
S R A (2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho200803.pdf">http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho200803.pdf</a> , 2016/07/12, 18:23検索)	7, 38, 39, 42, 49, 57, 84
S R A (2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho200903.pdf">http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho200903.pdf</a> , 2016/07/12, 18:25検索)	7, 40, 41, 42, 48, 55, 84
S R A (2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201003.pdf">http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201003.pdf</a> , 2016/07/12, 18:26検索)	7, 43, 44, 45, 52, 60, 96
S R A (2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201103.pdf">http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201103.pdf</a> , 2016/07/12, 18:29検索)	7, 41, 42, 43, 50, 58, 101
S R A (2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201203.pdf">http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201203.pdf</a> , 2016/07/12, 18:32検索)	7, 37, 38, 39, 46, 51, 90
S R A (2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201303.pdf">http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201303.pdf</a> , 2016/07/12, 18:33検索)	7, 38, 39, 40, 46, 51, 85
S R A (2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201403.pdf">http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201403.pdf</a> , 2016/07/12, 18:34検索)	7, 38, 39, 40, 46, 53, 88
S R A (2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201503.pdf">http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201503.pdf</a> , 2016/07/12, 18:36検索)	7, 37, 38, 39, 45, 51, 87
S R A (2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201603.pdf">http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201603.pdf</a> , 2016/07/12, 18:38検索)	7, 40, 41, 42, 48, 52, 87
S R A (2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201703.pdf">http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201703.pdf</a> , 2018/07/07, 22:34検索)	8, 43, 44, 45, 51, 56, 87
S R A (2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201803.pdf">http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/negotiable/uho201803.pdf</a> , 2018/07/07, 22:33検索)	3, 8, 40, 41, 42, 48, 52,

N S W (2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/41youho.pdf">http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/41youho.pdf</a> , 2016/07/08, 21:20検索)	39
N S W (2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/42youho.pdf">http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/42youho.pdf</a> , 2016/07/08, 21:19検索)	8, 36
N S W (2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/43youho.pdf">http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/43youho.pdf</a> , 2016/07/08, 21:18検索)	7, 34, 35, 36, 43, 53, 78, 80
N S W (2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/44youho.pdf">http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/44youho.pdf</a> , 2016/07/08, 21:18検索)	7, 31, 32, 33, 39, 49, 71, 73
N S W (2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110629/S0008PA9.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110629/S0008PA9.pdf</a> , 2016/08/22, 16:07検索)	8, 33, 34, 35, 42, 49, 75, 77
N S W (2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/46youho.pdf">http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/46youho.pdf</a> , 2016/07/08, 21:16検索)	8, 37, 38, 39, 46, 50, 78, 80
N S W (2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/47youho.pdf">http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/47youho.pdf</a> , 2016/07/08, 21:16検索)	8, 37, 38, 39, 46, 50, 77, 79
N S W (2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/48youho.pdf">http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/48youho.pdf</a> , 2016/07/08, 21:15検索)	8, 33, 34, 35, 41, 44, 69, 71
N S W (2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/49youho.pdf">http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/49youho.pdf</a> , 2016/07/08, 21:14検索)	8, 34, 35, 36, 42, 45, 70, 72
N S W (2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/50youho.pdf">http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/50youho.pdf</a> , 2016/08/06, 18:02検索)	8, 35, 36, 37, 42, 45, 68, 70
N S W (2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/51youho.pdf">http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/51youho.pdf</a> , 2016/07/08, 21:13検索)	8, 34, 35, 36, 41, 44, 67, 69
N S W (2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/52youho.pdf">http://www.nsw.co.jp/ir/finance/youho/52youho.pdf</a> , 2016/07/08, 21:12検索)	4, 8, 37, 38, 39, 44, 68, 72, 74

フューチャーアーキテクト(2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20070323/0070FJ84.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20070323/0070FJ84.pdf</a> , 2018/07/07, 23:17検索)	54
フューチャーアーキテクト(2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20080325/S000026J.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20080325/S000026J.pdf</a> , 2018/07/07, 23:16検索)	8, 51
フューチャーアーキテクト(2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20090323/S0002RU0.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20090323/S0002RU0.pdf</a> , 2018/07/07, 23:14検索)	8, 47, 48, 49, 55, 62, 84, 98
フューチャーアーキテクト(2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20100323/S0005E0G.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20100323/S0005E0G.pdf</a> , 2018/07/07, 23:13検索)	8, 46, 47, 48, 54, 60, 81, 83
フューチャーアーキテクト(2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110323/S00080JZ.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110323/S00080JZ.pdf</a> , 2018/07/07, 23:09検索)	8, 47, 48, 49, 55, 61, 82, 84
フューチャーアーキテクト(2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20120323/S000AKKN.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20120323/S000AKKN.pdf</a> , 2016/08/22, 15:57検索)	9, 50, 51, 52, 58, 66, 99, 101
フューチャーアーキテクト(2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.future.co.jp/investor_relations/PDF/130327_2012_4Qhoukoku.pdf">https://www.future.co.jp/investor_relations/PDF/130327_2012_4Qhoukoku.pdf</a> , 2018/07/07, 23:06検索)	8, 46, 47, 48, 54, 57, 92, 94
フューチャーアーキテクト(2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.future.co.jp/investor_relations/PDF/140326_2013_4Qhoukoku.pdf">https://www.future.co.jp/investor_relations/PDF/140326_2013_4Qhoukoku.pdf</a> , 2018/07/07, 23:05検索)	8, 46, 47, 48, 54, 57, 86, 88
フューチャーアーキテクト(2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.future.co.jp/investor_relations/PDF/150326_2014_4Qhoukoku.pdf">https://www.future.co.jp/investor_relations/PDF/150326_2014_4Qhoukoku.pdf</a> , 2018/07/07, 23:03検索)	8, 45, 46, 47, 53, 56, 85, 86
フューチャーアーキテクト(2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.future.co.jp/hd-ir/library/documents/160323_2015_4Qhoukoku.pdf">http://www.future.co.jp/hd-ir/library/documents/160323_2015_4Qhoukoku.pdf</a> , 2016/08/05, 22:21検索)	8, 41, 42, 43, 49, 52, 82, 83
フューチャー(2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.future.co.jp/investor_relations/PDF/170329_2016_4Qhoukoku.pdf">https://www.future.co.jp/investor_relations/PDF/170329_2016_4Qhoukoku.pdf</a> , 2018/07/07, 22:57検索)	8, 38, 39, 40, 46, 50, 79, 80
フューチャー(2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.future.co.jp/investor_relations/PDF/180328_2017_4Qhoukoku.pdf">https://www.future.co.jp/investor_relations/PDF/180328_2017_4Qhoukoku.pdf</a> , 2018/07/07, 22:53検索)	3, 7, 37, 38, 39, 45, 50, 78, 79

N C S & A (2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://ncsa.jp/upcontents/ir03/5kzXSVidtw/41st_yuuka_shouken_houkokusho.pdf">https://ncsa.jp/upcontents/ir03/5kzXSVidtw/41st_yuuka_shouken_houkokusho.pdf</a> , 2018/07/08, 21:37検索)	31
N C S & A (2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://ncsa.jp/upcontents/ir03/8LLWdM5kIm/42nd_yuuka_shouken_houkokusho.pdf">https://ncsa.jp/upcontents/ir03/8LLWdM5kIm/42nd_yuuka_shouken_houkokusho.pdf</a> , 2018/07/08, 21:36検索)	6, 31
N C S & A (2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://ncsa.jp/upcontents/ir03/kXspdiidwS/43rd_yuuka_shouken_houkokusho.pdf">https://ncsa.jp/upcontents/ir03/kXspdiidwS/43rd_yuuka_shouken_houkokusho.pdf</a> , 2018/07/08, 21:36検索)	6, 30, 31, 32, 38, 43, 61, 63
N C S & A (2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://ncsa.jp/upcontents/ir03/UphzGQNOUS/44th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf">https://ncsa.jp/upcontents/ir03/UphzGQNOUS/44th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf</a> , 2018/07/08, 21:35検索)	6, 31, 32, 33, 39, 44, 64, 66
N C S & A (2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://ncsa.jp/upcontents/ir03/vUGVS4xqqw/45th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf">https://ncsa.jp/upcontents/ir03/vUGVS4xqqw/45th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf</a> , 2018/07/08, 21:34検索)	6, 32, 33, 34, 41, 46, 69, 71
N C S & A (2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://ncsa.jp/upcontents/ir03/09EefKRRBk/46th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf">https://ncsa.jp/upcontents/ir03/09EefKRRBk/46th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf</a> , 2018/07/08, 21:33検索)	7, 35, 36, 37, 44, 48, 74, 76
N C S & A (2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://ncsa.jp/upcontents/ir03/Grya3V1miU/47th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf">https://ncsa.jp/upcontents/ir03/Grya3V1miU/47th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf</a> , 2018/07/08, 21:32検索)	7, 34, 35, 36, 43, 48, 73, 75
N C S & A (2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://ncsa.jp/upcontents/ir03/Y80Nbn0hv/48th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf">https://ncsa.jp/upcontents/ir03/Y80Nbn0hv/48th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf</a> , 2018/07/08, 21:31検索)	8, 39, 41, 46, 50, 75, 76
N C S & A (2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://ncsa.jp/upcontents/ir03/jvYmICdF01/49th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf">https://ncsa.jp/upcontents/ir03/jvYmICdF01/49th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf</a> , 2018/07/08, 21:30検索)	8, 36, 37, 38, 44, 48, 76, 77
N C S & A (2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://ncsa.jp/upcontents/ir03/FCz60rzKqE/50th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf">http://ncsa.jp/upcontents/ir03/FCz60rzKqE/50th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf</a> , 2016/08/07, 16:35検索)	8, 36, 37, 38, 45, 49, 73, 74
N C S & A (2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://ncsa.jp/upcontents/ir03/OxeHZK2KcZ/51th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf">https://ncsa.jp/upcontents/ir03/OxeHZK2KcZ/51th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf</a> , 2018/07/08, 21:29検索)	7, 37, 38, 39, 46, 49, 71, 72
N C S & A (2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://ncsa.jp/upcontents/ir03/2K0zXkfoZG/52th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf">https://ncsa.jp/upcontents/ir03/2K0zXkfoZG/52th_yuuka_shouken_houkokusho.pdf</a> , 2018/07/08, 21:27検索)	3, 7, 39, 40, 43, 48, 52, 74, 75

I K I (2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20070625/0070GA3L.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20070625/0070GA3L.pdf</a> , 2018/07/08, 22:00検索)	28
I K I (2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20080620/S0000LED.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20080620/S0000LED.pdf</a> , 2018/07/08, 21:59検索)	6, 28
I K I (2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20090625/S0003FW0.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20090625/S0003FW0.pdf</a> , 2018/07/08, 21:59検索)	6, 26, 27, 28, 33, 39, 54, 56
I K I (2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20100624/S000612F.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20100624/S000612F.pdf</a> , 2018/07/08, 21:58検索)	6, 26, 27, 28, 33, 39, 55, 57
I K I (2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110624/S0008LZ2.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110624/S0008LZ2.pdf</a> , 2016/08/22, 16:27検索)	6, 26, 27, 28, 34, 40, 58, 60
I K I (2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.ikic.co.jp/ir/report/security/main/04/teaserItems/0/linkList/0/link/4q-34.pdf">https://www.ikic.co.jp/ir/report/security/main/04/teaserItems/0/linkList/0/link/4q-34.pdf</a> , 2018/07/08, 21:55検索)	5, 27, 28, 29, 35, 38, 54, 56
I K I (2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.ikic.co.jp/ir/report/security/main/03/teaserItems/0/linkList/0/link/4q-35.pdf">https://www.ikic.co.jp/ir/report/security/main/03/teaserItems/0/linkList/0/link/4q-35.pdf</a> , 2018/07/08, 21:54検索)	6, 27, 28, 29, 34, 37, 53, 54
I K I (2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.ikic.co.jp/ir/report/security/main/02/teaserItems/0/linkList/0/link/4q-36.pdf">https://www.ikic.co.jp/ir/report/security/main/02/teaserItems/0/linkList/0/link/4q-36.pdf</a> , 2018/07/08, 21:54検索)	6, 27, 28, 29, 30, 37
I K I (2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.ikic.co.jp/ir/report/security/main/01/teaserItems/0/linkList/0/link/4q-37.pdf">https://www.ikic.co.jp/ir/report/security/main/01/teaserItems/0/linkList/0/link/4q-37.pdf</a> , 2018/07/08, 21:53検索)	6, 27, 28, 29, 30, 38
I K I (2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.ikic.co.jp/ir/pdf/4q-38.pdf">http://www.ikic.co.jp/ir/pdf/4q-38.pdf</a> , 2016/08/07, 16:38検索)	6, 28, 29, 30, 31, 38
I K I (2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://file.swcms.net/file/ikic/dam/jcr:96db603d-1ccd-406d-bdf2-adc4adb4b4ae/S100AGTV.pdf">https://file.swcms.net/file/ikic/dam/jcr:96db603d-1ccd-406d-bdf2-adc4adb4b4ae/S100AGTV.pdf</a> , 2018/07/08, 21:52検索)	5, 27, 28, 29, 31, 39
I K I (2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://file.swcms.net/file/ikic/dam/jcr:5ec4fcal-7c42-4a75-9797-528d7b4193ff/S100D8UR.pdf">https://file.swcms.net/file/ikic/dam/jcr:5ec4fcal-7c42-4a75-9797-528d7b4193ff/S100D8UR.pdf</a> , 2018/07/08, 21:51検索)	3, 4, 27, 28, 29, 30, 37

N J K (2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20070629/0070G9DL.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20070629/0070G9DL.pdf</a> , 2018/07/08, 23:45検索)	35
N J K (2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20080627/S0000KM0.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20080627/S0000KM0.pdf</a> , 2018/07/08, 23:44検索)	8, 32
N J K (2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20090629/S0003F6R.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20090629/S0003F6R.pdf</a> , 2018/07/08, 23:43検索)	8, 32, 33, 34, 39, 46, 78, 80
N J K (2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20100621/S0005W0H.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20100621/S0005W0H.pdf</a> , 2018/07/08, 23:43検索)	9, 36, 37, 38, 43, 51, 86, 87
N J K (2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110620/S0008GZ1.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110620/S0008GZ1.pdf</a> , 2016/08/22, 16:42検索)	9, 34, 35, 36, 42, 50, 84, 85
N J K (2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20120620/S000B0FG.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20120620/S000B0FG.pdf</a> , 2018/07/08, 23:42検索)	9, 34, 35, 36, 42, 47, 79, 80
N J K (2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20130619/S000DKG3.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20130619/S000DKG3.pdf</a> , 2018/07/08, 23:41検索)	9, 34, 35, 36, 40, 45, 77, 78
N J K (2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20140618/S100213U.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20140618/S100213U.pdf</a> , 2018/07/08, 23:40検索)	9, 35, 36, 37, 41, 48, 84, 85
N J K (2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20150617/S1004WD2.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20150617/S1004WD2.pdf</a> , 2018/07/08, 23:39検索)	9, 34, 35, 36, 40, 45, 79, 80
N J K (2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.njk.co.jp/wp-content/uploads/2016/06/47-20160620.pdf">https://www.njk.co.jp/wp-content/uploads/2016/06/47-20160620.pdf</a> , 2016/08/06, 18:21検索)	3-4, 8, 33, 34, 35, 39, 44, 73, 79

東洋ビジネスエンジニアリング(2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20070626/0070GC97.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20070626/0070GC97.pdf</a> , 2018/07/08, 23:21検索)	37
東洋ビジネスエンジニアリング(2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20080624/S0000IUU.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20080624/S0000IUU.pdf</a> , 2018/07/08, 23:20検索)	7, 32
東洋ビジネスエンジニアリング(2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20090629/S0003IS9.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20090629/S0003IS9.pdf</a> , 2018/07/08, 23:19検索)	7, 31, 32, 33, 37, 42, 55, 56
東洋ビジネスエンジニアリング(2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20100629/S00061NU.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20100629/S00061NU.pdf</a> , 2018/07/08, 23:18検索)	7, 32, 33, 34, 38, 43, 50, 51
東洋ビジネスエンジニアリング(2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110627/S0008KOL.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110627/S0008KOL.pdf</a> , 2016/08/22, 16:39検索)	6, 31, 32, 33, 38, 43, 69, 70
東洋ビジネスエンジニアリング(2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20120627/S000B2I6.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20120627/S000B2I6.pdf</a> , 2018/07/08, 23:17検索)	6, 32, 33, 34, 39, 42, 61, 62
東洋ビジネスエンジニアリング(2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20130626/S000DL6Q.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20130626/S000DL6Q.pdf</a> , 2018/07/08, 23:16検索)	6, 32, 33, 34, 39, 42, 63, 64
東洋ビジネスエンジニアリング(2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20140625/S10025PJ.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20140625/S10025PJ.pdf</a> , 2018/07/08, 23:15検索)	6, 30, 31, 32, 36, 38, 54, 55
東洋ビジネスエンジニアリング(2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20150625/S1004XSU.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20150625/S1004XSU.pdf</a> , 2018/07/08, 23:15検索)	6, 32, 33, 34, 38, 41, 57, 58
東洋ビジネスエンジニアリング(2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://disclosure.edinet-fsa.go.jp/E01EW/index.html">https://disclosure.edinet-fsa.go.jp/E01EW/index.html</a> , 2016/08/07, 17:35検索)	6, 32, 33, 34, 38, 42, 58, 59
東洋ビジネスエンジニアリング(2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20170627/S100AHU0.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20170627/S100AHU0.pdf</a> , 2018/07/08, 23:13検索)	6, 32, 33, 34, 38, 42, 58, 59
東洋ビジネスエンジニアリング(2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20180628/S100D87D.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20180628/S100D87D.pdf</a> , 2018/07/08, 23:12検索)	4, 6, 32, 33, 34, 38, 41, 58, 59

ジャステック(2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20070223/0070FDW5.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20070223/0070FDW5.pdf</a> , 2016/07/31, 18:05検索)	52
ジャステック(2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20080222/0080I6C5.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20080222/0080I6C5.pdf</a> , 2016/07/31, 18:03検索)	8, 56
ジャステック(2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20090227/S0002NB5.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20090227/S0002NB5.pdf</a> , 2016/07/31, 18:02検索)	8, 56, 57, 58, 63, 70, 97, 98
ジャステック(2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20100226/S0005ANG.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20100226/S0005ANG.pdf</a> , 2016/07/31, 18:00検索)	8, 56, 57, 58, 63, 70, 96, 97
ジャステック(2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110225/S0007W29.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110225/S0007W29.pdf</a> , 2016/07/31, 17:59検索)	7, 56, 57, 58, 64, 72, 102, 104
ジャステック(2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20120224/S000AE0T.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20120224/S000AE0T.pdf</a> , 2016/07/31, 17:57検索)	7, 56, 57, 58, 65, 71, 109, 111
ジャステック(2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=1875406">http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=1875406</a> , 2016/07/31, 17:52検索)	7, 55, 56, 57, 63, 67, 98, 100
ジャステック(2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2031047">http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2031047</a> , 2016/07/31, 17:51検索)	7, 58, 59, 60, 66, 70, 99, 101
ジャステック(2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2187172">http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2187172</a> , 2016/07/31, 17:43検索)	7, 58, 59, 60, 66, 71, 101, 102
ジャステック(2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2343482">http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2343482</a> , 2016/07/30, 22:55検索)	7, 60, 61, 62, 65, 73, 103, 106
ジャステック(2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2501794">http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2501794</a> , 2018/07/08, 22:23検索)	6, 63, 64, 65, 71, 107, 108
ジャステック(2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2662441">http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=yuho_pdf&amp;sid=2662441</a> , 2018/07/08, 22:22検索)	4, 6, 62, 63, 64, 76, 74, 106, 107

ソフトウェア企業の財務分析（下）

フォーカスシステムズ(2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20070629/00706G4B.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20070629/00706G4B.pdf</a> , 2018/07/08, 22:16検索)	34
フォーカスシステムズ(2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.focus-s.com/focus-s/media/29_ir-080707.pdf">https://www.focus-s.com/focus-s/media/29_ir-080707.pdf</a> , 2018/07/08, 22:14検索)	7, 32
フォーカスシステムズ(2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.focus-s.com/focus-s/media/24_090702-2.pdf">https://www.focus-s.com/focus-s/media/24_090702-2.pdf</a> , 2018/07/08, 22:13検索)	7, 31, 32, 33, 38, 45, 61, 62
フォーカスシステムズ(2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.focus-s.com/focus-s/media/20_100707.pdf">https://www.focus-s.com/focus-s/media/20_100707.pdf</a> , 2018/07/08, 22:12検索)	6, 29, 30, 31, 36, 42, 63, 64
フォーカスシステムズ(2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110630/S0008SHV.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110630/S0008SHV.pdf</a> , 2016/08/22, 16:31検索)	6, 54, 55, 56, 57, 67
フォーカスシステムズ(2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.focus-s.com/focus-s/media/12_120705.pdf">https://www.focus-s.com/focus-s/media/12_120705.pdf</a> , 2018/07/08, 22:11検索)	6, 31, 32, 33, 34, 43
フォーカスシステムズ(2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.focus-s.com/focus-s/media/8_130704.pdf">https://www.focus-s.com/focus-s/media/8_130704.pdf</a> , 2018/07/08, 22:10検索)	6, 32, 33, 34, 35, 44
フォーカスシステムズ(2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.focus-s.com/focus-s/media/4_140704.pdf">https://www.focus-s.com/focus-s/media/4_140704.pdf</a> , 2018/07/08, 22:09検索)	6, 28, 29, 30, 31, 40
フォーカスシステムズ(2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.focus-s.com/focus-s/media/0_150708.pdf">https://www.focus-s.com/focus-s/media/0_150708.pdf</a> , 2018/07/08, 22:08検索)	5, 28, 29, 30, 31, 39
フォーカスシステムズ(2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.focus-s.com/focus-s/ir/ir5_pdf/160630.pdf">https://www.focus-s.com/focus-s/ir/ir5_pdf/160630.pdf</a> , 2016/08/07, 16:43検索)	5, 28, 29, 30, 31, 39
フォーカスシステムズ(2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.focus-s.com/focus-s/media/170707.pdf">https://www.focus-s.com/focus-s/media/170707.pdf</a> , 2018/07/08, 22:07検索)	5, 30, 31, 32, 33, 42
フォーカスシステムズ(2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.focus-s.com/focus-s/media/180706.pdf">https://www.focus-s.com/focus-s/media/180706.pdf</a> , 2018/07/08, 22:06検索)	3, 5, 37, 38, 39, 40, 49
構造計画研究所(2006), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20060927/0060E7BW.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20060927/0060E7BW.pdf</a> , 2016/07/24, 18:22検索)	34
構造計画研究所(2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20070926/0070H0D3.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20070926/0070H0D3.pdf</a> , 2016/07/24, 18:18検索)	6, 36
構造計画研究所(2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20080918/S0001E2L.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20080918/S0001E2L.pdf</a> , 2016/07/24, 18:16検索)	6, 33, 34, 35, 37, 39, 40, 52
構造計画研究所(2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20090917/S00047E3.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20090917/S00047E3.pdf</a> , 2016/07/24, 18:14検索)	6, 33, 34, 36, 38, 39, 52
構造計画研究所(2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20100916/S0006T8E.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20100916/S0006T8E.pdf</a> , 2016/07/24, 18:13検索)	6, 35, 36, 38, 40, 41, 53
構造計画研究所(2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110928/S0009F4R.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110928/S0009F4R.pdf</a> , 2016/07/24, 18:11検索)	6, 38, 39, 41, 43, 44,
構造計画研究所(2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20120914/S000BX49.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20120914/S000BX49.pdf</a> , 2016/07/24, 18:10検索)	6, 38, 39, 41, 43, 44, 55
構造計画研究所(2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20130920/S10001M0.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20130920/S10001M0.pdf</a> , 2016/07/24, 18:05検索)	6, 38, 39, 41, 43, 44, 55
構造計画研究所(2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20140926/S10032XL.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20140926/S10032XL.pdf</a> , 2016/07/24, 18:03検索)	6, 36, 37, 38, 40, 41, 50
構造計画研究所(2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20150911/S1005X6E.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20150911/S1005X6E.pdf</a> , 2018/07/08, 23:54検索)	6, 37, 38, 39, 41, 42, 52
構造計画研究所(2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20160912/S1008NM2.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20160912/S1008NM2.pdf</a> , 2018/07/08, 23:53検索)	6, 38, 39, 40, 42, 52
構造計画研究所(2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20170919/S100BCTF.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20170919/S100BCTF.pdf</a> , 2018/07/08, 23:48検索)	4, 6, 38, 39, 40, 42, 52
東邦システムサイエンス(2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=7E377XX82bF5k3d&amp;tabid=92">https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=7E377XX82bF5k3d&amp;tabid=92</a> , 2018/07/08, 22:49検索)	29
東邦システムサイエンス(2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=92gW7z2b81MVMk3d&amp;tabid=92">https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=92gW7z2b81MVMk3d&amp;tabid=92</a> , 2018/07/08, 22:49検索)	6, 31
東邦システムサイエンス(2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=qHnwva8Qegk3d&amp;tabid=92">https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=qHnwva8Qegk3d&amp;tabid=92</a> , 2018/07/08, 22:48検索)	6, 31, 32, 33, 37, 41, 59, 60
東邦システムサイエンス(2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=xPqRoM3SqC4k3d&amp;tabid=92">https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=xPqRoM3SqC4k3d&amp;tabid=92</a> , 2018/07/08, 22:47検索)	6, 34, 35, 36, 40, 45, 65, 66
東邦システムサイエンス(2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110627/S0008MMG.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110627/S0008MMG.pdf</a> , 2016/08/22, 16:35検索)	6, 34, 35, 36, 41, 46, 67, 68, 69
東邦システムサイエンス(2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=0FE9npeSjgk3d&amp;tabid=92">https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=0FE9npeSjgk3d&amp;tabid=92</a> , 2018/07/08, 22:46検索)	5, 33, 34, 35, 36, 37, 43
東邦システムサイエンス(2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=00vJz26dtI%3d&amp;tabid=92">https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=00vJz26dtI%3d&amp;tabid=92</a> , 2018/07/08, 22:46検索)	5, 32, 33, 34, 35, 36, 43
東邦システムサイエンス(2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=PchBm0qkPw%3d&amp;tabid=92">https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=PchBm0qkPw%3d&amp;tabid=92</a> , 2018/07/08, 22:45検索)	5, 30, 31, 32, 33, 34, 40
東邦システムサイエンス(2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=E0n0HCCX14%3d&amp;tabid=92">https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=E0n0HCCX14%3d&amp;tabid=92</a> , 2018/07/08, 22:44検索)	5, 30, 31, 32, 33, 39
東邦システムサイエンス(2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=qG4LGI%2b9QM%3d&amp;tabid=92">http://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=qG4LGI%2b9QM%3d&amp;tabid=92</a> , 2016/08/07, 17:17検索)	4, 29, 30, 31, 32, 38
東邦システムサイエンス(2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=FC46zzGcLFi%3d&amp;tabid=92">https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=FC46zzGcLFi%3d&amp;tabid=92</a> , 2018/07/08, 22:43検索)	4, 30, 31, 32, 33, 39
東邦システムサイエンス(2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=XKJce9jzjFE%3d&amp;tabid=92">https://www.tss.co.jp/LinkClick.aspx?fileticket=XKJce9jzjFE%3d&amp;tabid=92</a> , 2018/07/08, 22:42検索)	3, 4, 31, 32, 33, 34, 40
昭和システムエンジニアリング(2007), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20070629/0070GDJE.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20070629/0070GDJE.pdf</a> , 2018/07/09, 00:07検索)	32
昭和システムエンジニアリング(2008), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20080627/S0000N20.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20080627/S0000N20.pdf</a> , 2018/07/09, 00:06検索)	5, 27
昭和システムエンジニアリング(2009), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20090629/S0003E0T.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20090629/S0003E0T.pdf</a> , 2018/07/09, 00:05検索)	6, 28, 29, 30, 31
昭和システムエンジニアリング(2010), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20100630/S00067TN.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20100630/S00067TN.pdf</a> , 2018/07/09, 00:04検索)	6, 27, 28, 29, 30
昭和システムエンジニアリング(2011), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20110624/S0008KNM.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20110624/S0008KNM.pdf</a> , 2016/08/22, 16:46検索)	5, 25, 26, 27, 28
昭和システムエンジニアリング(2012), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20120622/S000B2K8.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20120622/S000B2K8.pdf</a> , 2018/07/09, 00:03検索)	5, 25, 26, 27, 28
昭和システムエンジニアリング(2013), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20130621/S000DLR6.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20130621/S000DLR6.pdf</a> , 2018/07/09, 00:02検索)	5, 25, 26, 27, 28
昭和システムエンジニアリング(2014), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20140620/S10021XR.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20140620/S10021XR.pdf</a> , 2018/07/09, 00:01検索)	5, 26, 27, 28, 29
昭和システムエンジニアリング(2015), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.kabupro.jp/edp/20150619/S1004YLH.pdf">http://www.kabupro.jp/edp/20150619/S1004YLH.pdf</a> , 2018/07/09, 00:00検索)	5, 27, 28, 29, 30
昭和システムエンジニアリング(2016), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.showa-sys-eng.co.jp/pdf/2016/securities_report_50th4q.pdf">http://www.showa-sys-eng.co.jp/pdf/2016/securities_report_50th4q.pdf</a> , 2016/08/07, 17:27検索)	5, 27, 28, 29, 30
昭和システムエンジニアリング(2017), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.showa-sys-eng.co.jp/pdf/2017/securities_report_51st4q.pdf">http://www.showa-sys-eng.co.jp/pdf/2017/securities_report_51st4q.pdf</a> , 2018/07/08, 23:58検索)	5, 28, 29, 30, 31
昭和システムエンジニアリング(2018), 『有価証券報告書』 ( <a href="http://www.showa-sys-eng.co.jp/pdf/2018/securities_report_52nd4q.pdf">http://www.showa-sys-eng.co.jp/pdf/2018/securities_report_52nd4q.pdf</a> , 2018/07/08, 23:57検索)	3, 5, 29, 30, 31, 32